夕刊 滿洲日報 七月二十一日

沈默してゐた支那軍が攻勢の作戰を執らん
危機を孕む國境綏芬方面で
勞農軍の飛機活躍

【ハルビン廿日發電】ボクラニチナヤの長距離電話は斷續的に通じて居るが、談話が時局問題に及ぶ時は支那交換局が之を阻止するので其後の國境方面の狀況は審かで無いが、廿日ボクラニチナヤとの瞬間的電話によると同地方の兩軍は沈默を守り、時々ロシア飛行機が入り亂れて偵察飛行する位のものであるが支那軍は今夜から明朝にかけ攻勢に出る模樣であると

妥協、主戰の兩論で徹宵激論を鬪はす
哈市支那側重要會議

【ハルビン廿日發電】支那側は時局につき徹宵重要會議を開いたが其席上呂榮寰、張國忱兩氏は此上事態を紛糾せしむるは大局から不得策であるから支那の面目さへ立てば此際ロシア側と妥協するを可とすると言ひ、張景惠氏は之に對し屈辱外交の甚だしきものであるとし飽くまで赤化防止一枚看板で邁進すべしと妥協論を反駁し激論を鬪はしたと

勞農軍の飛機を支那軍砲擊
鐵道從業の露人罷業

【ハルビン廿日發電】廿日午後二時ボクラニチナヤより達した電報によれば、同地方面の支那軍は勞農軍の偵察飛行機に向つて砲擊を加へた爲め同地の露人鐵道從業員は之に憤慨してストライキを斷行し其主謀者等は支那軍の爲め逮捕された、此の砲擊騷ぎの爲め同地の支那人郵便局員は開戰と早合點して何處ともなく逃亡した

東鐵問題其他の對策を決定
反日運動は當分見合はす
奉天派の最高會議

【奉天特電二十一日發】今朝歸奉した張學良氏は直に其旨北平の何成濬氏を經て蔣介石氏に報告するとともに午後一時より張作相、[臧式毅?]以下東北最高幹部を召集し北平に於ける蔣介石王正廷氏と會見の次第を報告し次で左記各項に關し討議する處があつた

一、東鐵問題に關する善後處置
二、右に對する國境警備並に奉天吉林、黑龍江、熱河四省軍の動員に關する件
四、軍費調達と奉票價格維持に關する件
三、對日外交根本方針に關する件
五、東北黨務に關する件
六、第五區編遣實行に關する件

なほ國民外交協會代表等は張氏に會見を求め反日運動についての指令を仰いだが張氏は于帥を經て對露問題紛糾の際暫く隱忍自重すべきやう訓示した

張學良氏けさ歸奉

【奉天特電二十一日發】北戴河發後消息不明を傳へられた張學良氏は二十一日朝九時半羅文幹、于珍、沈瑞麟、胡若愚、李應超氏等を隨へ無事歸奉し特別警戒裡に長官公署に入つた

計畫した諸事業は緊要且つ合理的
後任總裁も實現に努めやう
けふ歸任の山本總裁談

山本滿鐵總裁は既報の通り小日山理事、吉植東亞勸業專務、笹原秘書役、松岡副總裁令息等を帶同し二十一日朝入港のうらる丸で大連に歸任したが、何しろ社長から總裁と昇格して初めての——而して最後の滿洲入りであるため埠頭には松岡副總裁、田中民政署長等を始め官民多數の出迎へあり、上陸するや直に自動車を飛ばして星ケ浦總裁別邸に落ち着いた、總裁は上陸に先立ち船內應接室において各新聞通信記者と會見し頗る元氣にて語る

何んだかいやに蒸し暑いね、しかしモウ辭めると決めて終へば僕の身邊だけは涼しいものだよ

特に何も云ふ事はないね、只在職三年間、國家のため或は滿鐵自體のためそろ〳〵計畫した事業もあるのでそれが中途にして自分の手を離れるのは計畫者として甚だ遺憾であるがそれも今となつては仕方がないね、然し

諸計畫 の中には既に着々その實行の域に入つて居るものもあり、左樣でないものも趣旨としては皆人の肯くものばかりであるから、何等かの仕事は當然殘すことが出來るだらう、幾分亂暴な後任者が來ても、理論上而して實際上に無理のない、そして是非共實現しなければならぬ必要な計畫を無暗に覆すなどと云ふことはありやう筈がないと思ふ、しかし世の中には他人のやつた仕事は何かにつけ氣に入らぬと云ふ連中もあるから今後相當に計畫の樹て直し位はやるかも知れぬが、

根本的 には矢張り從來の計畫を實現するやうな事になるだらう、昭和製鋼所の問題は理論上何人も其實現に反對しない所で未だ無理な計畫などと云ふ說は聞かないやうだ、政府でも折角研究中だからその中何んとかなるだらうよ、何しろ一億圓以上の尨大な計畫だから政府でもオイソレと直ぐ鵜呑みしないのは當然である、僕の方から云へば二ケ年間も研究した事だから今更研究でもないと思ふが人が變ればソンな譯にも行かないからね、證券會社の問題は信託業法の關係で信託會社の設立が出來ぬ以上、單に內部的の變更に止まるのでこれは自分も餘り問題にしない、然し滿鐵の事業は成べく鐵道及びそれに附屬した仕事に

單純化 した方がよいから、其他の事業はそれ〳〵分離獨立さすのが本筋だ、其意味において證券會社等も矢張獨立せしめた方がよいだらう、社債の募集は今直ぐその必要を認めない、事業資金に對しては社內保留金が相當に殘つてある、現に二年度の決算では三千五百萬圓三年度の決算では三千八百萬圓の積立を行つて居るがこれは例の業務の經濟化、實務化の實行に伴つて經費の節減、生產費の低下を行つた結果自然生れたものだ、製鐵所の副產物たる窒素肥料の製造は獨逸の發明家から買收した

專賣權 に依つて行ふのだが、これは滿洲でも朝鮮でも差支ない筈だ、これなども何しろ專賣權の買收交涉に永い時日を要するものだから、オイソレと變更の出來る計畫ではない

最後に總裁は「いろ〳〵お世話になつた、記者諸君からは時々竹刀で一本參られた程度で、計畫した事業そのものに對する批評なども別に致命的の攻擊は受けなかつたやうだ此點諸君に對し大いに感謝する次第だハヽヽ」と大笑した

山本滿鐵總裁けさ歸任

北滿居留邦人に引揚準備を命令
八木總領事に訓電

【東京廿一日發電】外務省では露支國境に於ける兩軍隊對峙の形勢に鑑みボクラニチナヤ、滿洲里方面の居留民に對しては任意引揚げの準備をなさしめたが、ハルビン方面も危險に陷るが如き場合は八木總領事の請求を待つて引揚命令を發することに決し此旨八木總領事に訓電する處あつた

露支問題奏上

【東京二十一日發電】幣原外相は二十一日は葉山別邸に靜養二十二日は葉山御用邸に伺候天機を奉伺し東鐵問題其後の事情に就いて委曲奏上する筈である

日曜閑話
山条式大經綸を慕ふ心
毒草窟主人

苦み慣された滿洲の不況、惱みれば實に十年の永い歳月を重ねた、即ち在滿邦人發展史の前半は創業の苦みであり、その後半は不況の苦みであつた、世界的パニツクの襲來は獨り滿洲のみを苦めたにはとどまらなかつたが、新興植民地の通弊として外觀の殘刺たるに反して內容の基礎は比較的安固ならず、したがつて大正八、九年の恐慌來からうけた打擊は深刻であつた。◇

人或ひは「植民地生活の浮はツ調子」のみを擧てその悲境を當然としたが、吾人はその植民地生活の輕燥を自覺しつゝ、直にこの觀察を肯定することは出來ない、それは滿洲百有ろ植民地生活者のみのもつ「故鄕へ錦を飾る」ことを急ぐ共通心理の現在を是認するからである、故山を棄て海外に志すもの、必ずその一面には「成功」への憧れがあり、海外發展を誘するもの口を開いて「成功」「樂天地」等の言葉を以てせねばならない、そこに植民の實はあがるのだ。◇

往時滿鐵社員を採用されるものゝ殆どが內地で引きぬかれた後の糟だつたことは誰も知るところであつて、國を出でゝ未見の地に向ふものゝ總てに一つの通有心理が存在することはまた已むを得ないことである、併しながら我等日本人の間には「[一志?]成らずんば死すとも歸らぬ」意氣がある、そして「成功せざれば歸られない」廉恥がある、ために遂に苦節十年の今日の滿洲を現出したのである。◇

在滿邦人は最早滿鐵と關東廳とにすがる心を捨てねばならぬこと勿論である、しかしそれによつて滿鐵と關東廳とが在留民を保護の要なしと云ふことは成立しない、山本条太郎氏が滿鐵社長として赴任以來滿蒙に試みた大經綸には幾多の缺陷があつたかもしれない、しかし大經綸は即ち大經綸であつた、その大國家的經綸は總て在滿邦人とゝもに生存し發展することを基調とし、土着支那人との經濟的提手を以て根底とした。◇

在滿邦人が今山本氏が去らんとするにあたり之を惜み且新內閣に向つて「滿蒙は特殊地域なり內地並の緊縮一點張りを以てすることの不可」を建言するは、所謂山条式大經綸に尚多大の期待をなげかけてゐることを物語るものであるは勿論であるが、營々二十年の苦境を打開せんとする悲壯な心理の反映であることを重視せねばならぬ。

米國の仲裁調停を勞農政府も歡迎
干涉の前例となるも

【ベルリン特電二十日發】モスクワの信ずべき筋によればアメリカ國務長官スチムソン氏が露支兩國に對し仲裁調停によつて東支鐵道問題を解決せんことを希望した通牒をロシア側では之を歡迎してゐる、その歡迎する理由は

一、公平なる調停者に問題が委ねられてもロシアは法律的立場は少しも非難すべきものでない
二、露國通商條約に基いて同問題を解決する機會を歡迎するから

でロシアが不戰條約の定むる義務を遵守せんとする決心を有するを證明する機會を與へるからである

スチムソン氏の通牒が同問題の法律的方面を強調して述べてゐることは特にモスコー政府の歡迎するところで、たゞこの調停は將來國際聯盟をして干涉せしむる前例となるを憂へてゐるが、大體においてスチムソン氏の提議は評判よく前記杞憂せらるゝ點をいれても尚本提議は歡迎すべきものだと言つてゐる

日本旅館借入を妨害
前東鐵幹部等の

【ハルビン廿日發電】身邊の危險を感じたロシア總領事メリニコフ氏は館員、東鐵幹部及び家族全部を避難せしむべく日本名古屋ホテル大廣間を豫約したが支那側に阻止され果さなかつた、昨夜日本國旗の下に避難した露人は百人餘りに達した何れも避難所を求むるに汲々として居る

列國の輿論に副ふやう和平解決に努力
駐支佛國大使の勸告に對し
王外交部長答ふ

【上海二十日發電】王正廷氏は本日歸寧に先立ち外交部辦事處に於て佛國公使マルテル氏と佛支條約改訂交涉を續行した後、王氏よりマルテル氏に對し露支關係の經過を說明し、之に對しマルテル氏は本國政府の訓令に基き不戰條約加盟國同志が例へ如何なる理由ありとも武力に訴へて黑白を爭ふは不穩當である、兩國は宜しく和平解決の策を講ずべきであるとて和平解決を勸告し、更に此勸告は我國から露國に對しても既に發した旨附言した、之に對し王氏は支那は貴國の希望されると同樣和平主義で進んで居る貴國大統領の意は蔣介石氏にも報告し和平を期待する貴國始め世界の輿論に副ふやう努力せんと答ふる處あつた

問題紛糾のため本國政府の命により問題解決まで歸國を延期することゝなつた尚支那は頻りに米の調停を宣傳して居るが外交界では問題にして居ない

牧田警部赴任

大連署警務主任より普蘭店民政支署警務課長に榮轉した牧田警部は二十一日午前十時三十分發列車で署員多數見送りの裡に出發赴任した

出動軍司令部の編成に着手
總司令には張作相氏

【吉林特電二十一日發】ボクラ及び滿洲里兩國境に軍隊集中計畫は既報の通りなるが、吉林邊防總司令部は奉天總司令部の電命により十九日夜各軍隊に對し正式に出動命令を發した而して張作相氏は今回後方總司令に任命されハルビンに出動すると決定したゝめ吉林副司令部では出動軍司令部編成に着手し同部參謀長には日本陸軍大學出身の郭恩林氏に決定した尚吉林副司令部は軍隊出動に先立ち吉林軍器廠保管の銃砲彈藥を貨車十五輛に滿載し軍隊護衞の下に二十日正午吉林發ハルビンへ輸送した

北支の勞農官憲全部引揚を了る
ス大使等一先づ大連

【北平二十日發電】勞農大使館員同家族十六名は午後四時北平發天津に向つたが、明日出發の代理大使スピルベネク氏一行と落合ひ一先づ大連に赴く筈で北支に於ける勞農政府派遣の官公吏は明日を以て全部任地を離れることゝなつた

東鐵問題解決迄
駐支米公使歸國延期

【北平廿日發電】米公使マクマレー氏は廿日歸國豫定の處東鐵問…

人事

▲山本条太郎氏(滿鐵總裁) 廿一日入港うらる丸にて歸連
▲小日山直登氏(滿鐵理事) 同上
▲笹原淸氏(滿鐵總裁秘書役) 同上
▲松岡謙太郎氏(松岡副總裁令息) 同上
▲吉植庄三氏(東亞勸業重役) 同上
▲今井嘉幸氏(法學博士) 來連
▲堀謙氏(鴻業公司專務) 歸連
▲池田龍雄氏(大倉組支店長) 同上
▲大山文雄氏(關東軍法務部長) 同上
▲後藤眞吉氏(畫家) 來連
▲中村猛夫氏(本社經濟部長) 滿鐵總裁出迎へのため出張中のところ歸社

天氣豫報

二十二日曇り一時晴れ南の風
日出四時四十四分 日沒七時十五分
滿潮 前十一時 後十一時
干潮 前四時 後五時五十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二九、九	三一、七
旅順	二八、〇	三一、七
營口	三〇、五	二八、八
奉天	二九、六	三〇、〇
長春	二九、七	三一、四

意氣海を呑む
＝けふ眞砂浦競泳大會に河童連出場の光景

緊縮時代に入り繁昌する質屋の庫
お得意は俸給生活者が多い 市營質舗の昨今

貰つた夏のボーナスも略行く處へおちついて了つて浴衣と共に懷中も輕い昨今、市營質舗を一寸覗いて見る、白晝でもあらうが全く閑散、厩のやうに仕切つた一つに

◇…洋裝の 一婦人が風呂敷を抱えて立つて居た「此頃の景氣は」と切出すと番頭さん「さあ別に變りませんね」と呆氣ない 月平均を見れば矢張り貸出が多く約八千圓で回收が六千圓見當の勘定で、現在迄の貸出金は五萬千六百八圓四十二錢、是だけが目下市内プロ家庭の有意義な金融となつて居るわけだ 利子月二分期間六個月といふ特典がある代りに市中の質屋の樣に無理な貸方をしないだけ流れも全體の三分五厘位はあらうが大抵は引出されるさうだ、貸出額に就いて此處の規定は一口三十圓以下一人五口迄となつてゐるが普通十圓前後の品が最も多く矢張り衣類が七割他は寶石貴金屬もある

◇…一週間 か二週間で夏物は今頃少いが入れても出されて行く、中にはタイプライターなんかを持ち込んで來て係員を驚らす者もあるとやら、お得意先は俸給生活者が大部分を占めて居るが亦小商人夜店商人の資本の足しに二十圓、三十圓と融通される向も可成あるらしい、近所に社會館、智究院等を控えて居るだけ此邊のお客も日に五、六人はあり汗染…浴衣を持つて來て今晩の宿泊料、今日の飯代と十錢、二十錢貸出されて行く、こんなのは貸す方も困るらしいが餓死線にある彼等にとつては此十錢玉一つが總人の赤い心臟以上に重要なのだ、鼠もこぼれるかと鼻をつまむ

◇…ボロ着 を持つて來て眞劍に向はれるんだから係員も餘程應待に困るとか、今や上下を擧げての緊縮時代だ、唯獨々榮えて行くのは質屋の藏だけ

十五歳の少年が横斷競泳で一着
二十名の選手荒浪を乘切る壯觀 けふ眞砂浦の賑ひ

波頭が白砂に嚙まれて雪の樣に散り、海風が不斷の樂を奏でる眞砂浦＝土用に入つて最初の日曜、殊に母島との間の横斷競泳が行はれると云ふので、朝まだきより滿日の海水浴場は恐ろしい人群だ、一家擧つて海水浴、お父さんもお母さんも

子供等こ 一諸になつて寄せては返す小波と打ちたはむれてゐる、その上今日は興味ゝ唆る大福引が行はれると云ふので一層人氣を高め好評嘖々たるものがある、午前十時半、愈競泳の準備がなり參加者廿名は午前十一時廿二分、一齊に母島を離れ物凄い競泳に移る、この日天氣は申分なかつたが波が高く、潮流が早いので參加選手もかなり面喰つたらしい、そして歡呼の聲に迎へられ一着の榮を擔つたのが片山一郎君と云ふ年齡僅か

十五歳の 少年（所要時間が三十九分）二着が横山藤市君、三着林義雄君夫々三十秒宛の開きがあり、四着長岡君、五着が内田三郎君と云ふ大廣場小學校の五年生、蓋し本競泳の最年少、六着關根、七着諸岡、八着阿武、九着濱口、十着高松、十一着井本で他のものは落伍し警戒の救護班に無事收容、十二時半大成功裡に終了、鈴木本社員より夫々賞品の授與があつた、尚大福引は午前十時より行はれこれ又絶大な人氣をよんでゐた

響水寺の林間聚落始まる
愈來る廿六日から

林間、海水、溫泉の聚落に心身を鍛える兒童のシーズンが來た、大和尚山麓響水寺の林間聚落は愈例年の如く來る廿六日金州小學校が先頭で州内各小學校の聚落が開始されることになつたが、保護としては事務處理事任一名が派遣され民政支署では其の保護に當る、各學校は定員六十名として日常行事表を作成し虛弱兒童と健康兒童を區別して記し民政支署に一通を差し出すことになつてゐる

食費は一日金五十五錢見當で、參加する兒童は「枕、毛布、腹卷、寢卷、猿又、齒磨用具、手拭、塵紙、石鹸」等を用意すること

因に各小學校の決定した日割は左の如くである

七月二十六日―二十九日　金州小學校
八月二十日―三十日　同
七月二十九日―八月二日　嶺前同
八月三日―五日　聖德同
七月廿七日―廿九日　松林小學校
八月三日―七日　常盤
八月七日―十三日　日本橋
八月十一日―十九日　春日
七月三十日―八月三日　沙河口
八月十四日―二十日　大廣場

今井博士來連

普選で名高い法學博士今井嘉幸氏は杉野前市長等に出迎へられて廿一日入港うらる丸で來連したが、博士は語る

大正元年一度來た切りですから十七年になります、隨分變つたらうと思ひますがそれだけ懷しい氣もしますよ、用件ですか一ケ月位の豫定で漫然と遊びに來たのです、何だか露支國交の間が面白い樣ですからひまでもあつたら長春位まで足を延ばそうと思ひます、大連にはしばらく居る積りだ

南滿への避難露人多數

【ハルビン特電二十一日發】時局切迫のため當地露國人中には露國本國へ引揚るより寧ろ南滿へ避難した方が安全であるといふので事件發生以來急に南滿行きの旅券査證を出願するもの多く日本總領事館は其發行に多忙を極めてゐる

帝室博物館の復興資金を募集
御大禮記念として

大禮記念帝室博物館復興翼贊會では會長公爵德川家達氏の名によつて全國にその資金募集を開始することゝなつたが、その趣旨は擧國一致大禮記念事業の一として震災のため破壞せられ未だ復興の運に至らざる帝室博物館東京本館の建物を官民一致擧國同心にて醵出する資金を以て建設し之を帝室に獻上し我國文化の精粹たる古美術を永遠に保存せんとす

而して之が募集方法としては事業が擧國一致すべきものである關係から各縣及各植民地に支部を設置しその地方官を支部長に囑託しあるが、經費は國庫支出三百五十萬圓、全國より醵集する金額五百萬圓で内滿洲支部の負擔額が十萬圓とされてゐる、だから在滿同邦は進んで寄附を申込んで貰ひたい、尚大連民政署管内の寄附申し込取扱所は大連民政署（電話五三三〇番署内三番）で締切は八月末日だが金額は各人の任意となつてゐる

魔拂の團子に五百名中毒
京都市中の大騒ぎ

【京都特電二十一日發】二十日夕刻から京都市下京區八條町方面に一時に夥しい中毒患者發生し大騷ぎをしてゐるが、現在判明した分だけでも五百名に及び全家族がやられた家も仲々多く、患者は何れも劇しい吐瀉をおこし腰がたゝなくなり瀕死の重態のものさへあり、西七條の井上醫師はじめ附近の醫師は手當に忙殺されてゐるが原因は土用入りに行はれる古い習慣の惡疫拂ひと稱するアンコロの土用餅かららしく、それも羅生門餅を喰つたものに多い模樣で所轄堀川警察署では原因調査中

共産主義研究の師範生檢擧さる
燈火管理中暗黑を利用して不穩文書貼附

【岡崎廿一日發電】十九日夜飛行演習中燈火管理中の暗黑を利用し岡崎市内の電柱數ケ所に國家主義を廢する不穩文書を貼附した者あり、容疑者として縣立岡崎師範學校專攻科生徒黒柳利喜治（二一）＝假名＝を岡崎署に引致嚴重取調の結果本科五年安藤春吉（二〇）＝假名外數名を岡崎署に檢擧した、同人等は昨年二月初め頃より洋書研究に名を藉り共產主義を研究したもので校外にも相當仲間あるらしく岡崎署では主義者を一掃すべく活躍して居る

滿、長間に普通列車運轉

【ハルビン特電二十日發】ボクラニチナヤ及び滿洲里における國際列車の連絡杜絶した結果東支鐵道は廿日から長春、滿洲里間の國際列車を普通列車として運轉すると

旅大入港の外國軍艦取扱
各機關統制成る

大連及旅順に入港の外國軍艦に對する取扱方法に就いて關東廳外事課で協議の結果、外事課から必要に應じて各關係機關たる滿鐵、水上、海務局等へ通知し聯絡をとることになつた、尚支那軍艦が屢旅順港に入港するが、從來は殆ど無届であつた處現在は東北四省艦隊司令沈鴻烈氏から久保田駐在武官の手を經て通知を發し入港するやうになつたと、園に今回の打合せにより各機關の統制が出來たばかりで無く外國軍艦の入港の際司令官の訪問を受けた時は答禮する點等も明確になつた

厭世老人の自殺未遂
うらる丸が齎した哀話

廿一日入港のうらる丸がもたらした人生悲話一つ、原籍豐橋市飯村町鈴木宇多郎は七十八歳と云ふ老齢の上中風性にかゝり浮世が厭になつて居る中、長男の吉三（三〇）が大連の弟の所に行きなさいとすゝめるまゝ神戸から船に乘つたは好いが、息子の吉三はそのまゝ姿をかくしたので一つには憤慨の餘り一つには厭世から同船が航海中眞夜コツソリ甲板に上り海中へ飛び込まうとするところを船のマツサージ人に助けられた、老人は吉三の不孝ぶりを涙を流して乘合客に話してゐた

水産會社重役の辭職願は受理
神田内務局長語る

滿洲水產株式會社の重役高田友吉（三[illegible]）氏以下六名が今回の水產事件により引責辭職することに決し既に辭表を申請したが右につき神田内務局長は

「大連民政署には辭職認可方の申請はしてゐるだらうと思ふが本會にはまだ到着はしてをらない、——到着した曉はどうかて これは認可であるから申請したものは受理はせねばならぬから受理はする、其の後の方針に關しては總ての事件が解決してからのことでよからう」と語つた

馬車に轢かる

二十日午後六時三十分ごろ大連中央公園保健浴場前十字路に於て紅葉町三大連民政署勤務高橋長入郎は友人と挨拶中、中央公園正門の方より進行して來た沙河口白雲山馬車收容所馭者吉成（三〇）の乘用馬車に轢かれ、左足に約二ケ月の治療を要する骨折傷を負はされた

人に好かれる秘訣

成功したい人、幸福に世を送りたい人の見逃せない實例澤山！人に好かれる極意が『キング』八月號にあり到る處大好評！

預金通帳盜難

二十日午後九時三十分ごろ大連吉野町一大工職久保慶助は正隆銀行預金通帳（四千八百圓許り）および久保慶助の實印を窃取されたが、犯人は桂田榮一郎ならんと取押方願出たので目下大連署に於て捜査手配中

遠藤令息逝去

滿鐵々道部營業課配車係主任遠藤貞次郎氏令息芳男君は、大連醫院に入院治療中の處藥石効なく二十一日午前零時半死去した、葬儀は廿三日午後三時半より天神町常安寺に於て執行すると

「欅」歸旅す

先月十八日船渠修理の爲め佐世保に歸航した第九驅逐艇隊所屬「欅」は約一ケ月の船渠入りを終へお馴染深い水兵さん達を乘せて二十日午前七時東港へ入港した

火事騷ぎ

廿一日午後一時ごろ市内浪速町二百番地山葉洋行前空家より發火せるとの通報に接した大連消防隊では直に現場に驅けつけたところ出火せる模樣がないので取調べたところ南京虫驅除のため硫黃を燻べて居たその煙が出て居たのを火事と感違ひして報告したものと判明、一同ロアングリ引揚た

清水善造氏を迎へて
—草庭生—

時は一九二一年夏・紐育郊外「フオレストヒル」に於てデヴイスカツプ最後の決戰が開かれた・日本對米國九十何度かの炎天下二萬餘人の觀衆に迎へられ日章旗のマークも鮮に清水・熊谷兩選手の入場したる光景は日本庭球史上永久に忘れられない劇的な場面であつた午後二時戰の幕は熊谷對チヨンストンに依つて切つて落されたが熊谷の當りは惡く遂に「ストレートセツト」にてチヨンストンに名をなさしむるに至つた・熊谷敗戰の後を受け今は清水選手は日本の名譽と責任を其双肩に荷ひ決死の覺悟を以て當時天下無敵唯我獨尊のチルデンに對つた・清水選手の當りは實に物凄く第一・第二セツト共「ストレート」を以て苦もなく破り第三セツトも五對四とリードを續けたが惜しくもセツトを失ひ第四セツトに入つた・そして彼の當りは全く彼チルデンを完全に土俵際まで押しつめてしまつたけれど如何なる運命の惡戲か脚部に猛烈な痙攣を起し三度倒れて又立つ能はず遂に恨を吞むに至つた・が然し「日本清水選手の勇敢なる奮闘はデヴイスカツプの存在する限り日本の光榮として殘るであらう」と迄紐育タイムスは報じてゐた清水選手が斯く迄の名聲を得た事は決して僥倖的なものでなく全く不斷の努力である・今や此の日本硬球テニス界の礎となつた氏を迎えたに際し往年の氏の活躍の一場面を想起して見た。

朝鮮のチーム
都市大會出場困難

【京城特電二十日發】全國都市野球大會への出場に就ては・府廳軍の中止に續いて殖銀・三菱は辭退し・大邱チームも二十日出場謝絶を回答し來たつたので關係者は狼狽し・二十日鳩首協議中であるが有資格チーム全部が辭退した以上今年の朝鮮代表チームの都市大會出場は困難となつた

關大對實業野球戰

第一回戰	二十二日午後四時より	實業球場
第二回戰	二十三日午後四時より	實業球場
決勝戰	二十五日午後四時より	實業球場

一時會員券　一圓、五十錢、二十錢

主催　實業團後援會
後援　滿洲日報社

長男種壽儀 豫而病氣の處養生相叶はず去る十九日午後零時五十五分相州茅ケ崎に於て永眠仕り二十日同地にて葬儀相濟せ候間御通知旁生前の御厚情奉謝候
昭和四年七月二十一日
父 加賀種二

四男芳男儀入院治療中の處藥石効なく本朝零時四十分死去致候に付此段謹告仕候
追而葬儀は來る二十三日午後三時半途中葬列を廢し天神町常安寺に於て執行仕る可候
七月二十一日
父 遠藤貞次郎
親戚友人一同

コドモページ

懸賞童話佳作　金の馬

開原　豐村水星

滿鐵本線の開原驛から、一つ南に中固といふ小さな、ていしやばがあります。今から千年ばかり前のことでした。中固に一匹の金の馬がすんでゐました。その金の馬は、大へんいやしんぼうで、毎日々々畠にきて、ひやくしやうのつくつた、やさいなどを食ひあらしてゐました。

それがふつうの馬でしたら、少しぐらゐづゝ、やさいを食はれても、かまひませんが、なにしろせいの高さが、一丈もある大きな金の馬ですから、たまつたものでありません。一ぺんにふつうの馬の、十ばいも二十ばいも、食ふのです。なんとかして、この馬をころしてしまはうと、考へました。けれども、こんな大きな金の馬は、ぼうなどで鼻つばしらをたゝいても、びくともしないのです。どうしたらよいだらうかと、考へてゐるうちに、やさいはどんどん食はれてゆきます。村の人はこまつてしまひ「われわれ人間が、何人あつまつたところで、ころせさうにないから、ひとつ神さまにたのんで、なんとかしてもらはうぢやないか」とさうだんして、さつそく神さまに、おたのみいたしました。すると神さまは、それをお聞きになり「それはさぞ、お前たちもこまつてゐるだらう。そんな惡い馬は、おつぱらはなければならない。では、よいことをおしへてやるから、そのとほりにするとよい。まづ、お前たちの村から、二里ばかりいつたところに、小さな山があるが、あの山に、あしたの朝までに、おとし穴をこしらへておいてやるから、お前たちは馬がやつてきたら、そこへおつてゆくのだ。すると、そのおとし穴におちて、のぼりきれずに、死んでしまふだらう」とおつしやいました。村の人たちは、大へんよろこんで、神さまにお禮をいつて、かへりました。あくる日、村の人たちは、朝からまちかまへてゐますと、いつものとほり、金の馬がのそのそと、やつてきました「それ來たツ！」といふので大ぜいの村の人たちは、一どに「わあツ」といつて、馬にちかづきました。

金の馬はびつくりして、山の方へにげはじめましたので、村の人はよろこんで、一せうけんめいにその山まで、おひかけてくると、はたして、神さまの言はれたとほり大きな穴がほつてありました。

馬はにげるところがなくて、とうとうその穴へ、おちこんでしまひました。村の人はそれをみて、大よろこびで、神さまにお禮を申上ました。それからのちは、金の馬でなくなり、村の人はあんしんして、畠にいろいろなものを、つくることができました。

今でも、この山はのこつてゐますが、金の馬がいきうめになつたまゝでをるさうです。

ニドメノ大チヤンノタンケン　(75)

ヘルミチ作　ジラウ畫

マモナク　マルタゴヤニ　ツキマシタ。「コレガ　オヂサンノ　オウチダ。サア　ナカニ　オハイリ」大チヤンハ　オヂサンニ　アンナイサレテ　コヤニ　ハイリマシタ。

コヤノナカニハ　イスモ　アリマシタ。テーブルモ　アリマシタ。シンダイモ　デキテヰマシタ。ガクモ　カカツテヰマシタ。大チヤンハ　タツタママ　フシギサウニ　ヘヤノ　ナカヲ　ミマワシマシタ。

「サア　オカケナサイ　オヂサンガ　イマ　オイシイ　ゴチサウヲ　コシラヘテアゲマセウ」オヂサンハ　オナベノ　ナカニ　ニクヲ　イレテ　ヤキハジメマシタ。ブルハ　クンクン　ハナヲ　ナラシマシタ。

夏の金剛へ　楠公の遺跡を訪ねて　(三)

大連大正小學校長　湯下誠一郎

山の茶店

午前九時半二人は此の城趾にとゞいて休憩をしました。登山者の一人の若い男の人がにこにこして「暑うおまんな」と聲をかけます。多分大阪の人でせう。「お早う御ざんした」と挨拶をして急に親い友達になります。

お茶を汲み汲み攝河泉の山河を一望の下にあつめて、楠公の忠誠に思ひ入るばかりです。早起をして近道のけはしい坂道をかけ登り登りしたのでまだ九時半といふのにお腹はすつかりからつぽです。千早の城跡に出來たお茶屋の腰掛に腰を下して二人でお晝のパンを食べてゐますと、此の店のおばあさんが「大阪のパンはきれいですな」と申します。「いや、大阪の者ぢやありません、滿洲ですが」とからかひを申しますと、おばあさんはいよいよま顔になつて「この間もそこに二人のお客はんが、その棒もつてそのパン持つて、お出でやしたさかいやつぱり滿洲の人つておつしやいましたよ」と面白い話をします。はからずも忠臣楠公の遺跡を同じ滿洲に住む人同志の私たちが訪ねて、そこに幾日かを置いて同じベンチで同じパンを食ふだけでも味はひのあることですのに、唯まつしぐらに菊水の旗をおし立てゝ進むべき道を進んだ楠公のおもかげを同じやうに思ひ浮べる人々が滿洲にもあることを聞いては嬉しくてたまりませんでした。（未完）

童謠　天氣になれよ

沼田冬子

あした天氣になアれ
お空はほんのりうすあかり
まばたきお星は月の下
きらきら光つてござアれ
あしたの朝までござアれ
照々坊主に酒かけて
あしたはお天氣　上天氣

水泳場めぐり　(5)

水泳場にも聚落場にもよい黑石礁の海岸

朝日校と沙河口校の極端なコントラスト

黑石礁終點で電車を乘り捨て畑の中の小徑を南の方へ約五六町ばかりゆくと黑石礁の入江に出る。

×

こゝの海岸には朝日小學校が、約一十數張りのテント家屋を、約一町に亘つて、一列にズラリ建てならべ素晴らしい陣容を整へてゐる。

×

此の大仕掛けな朝日小學校の設備に引替へて、これは又貧弱にも、沙河口小學校は小さな携帶用のテント一張りを救護所に設けた切りで、四年以上高等二年生まで約四百名の男女兒童はカンカンと日の照りつける燒けつくやうな小石の上を脫衣場として水泳をやつてゐる。水泳を終つた時炎天に照らされて火のやうに熱くなつた着物を着なければならぬ子供達を思ふと同情せずには居られない。しかし沙河口校の子供達は元氣だ。立派な朝日校の脫衣場を羨みもせずさつさと泳いでさつさと引きあげてゆく。

×

海から上つて水泳着を和服に着替へてゐる高本校長に「何とか設備をしてやらなければかあいさうですね」と言ふと「なあに、毎日一時間ばかりだからこれで我慢が出來ないこともありません。おかげで日光消毒が完全に出來ますよ」と瘦我慢を言つて居る。尚この海岸での水泳は二十日限りで切り上げ、聚落は星ケ浦のバラツクで行ふことになつてゐるさうである。

×

朝日小學校は設備が大きいだけに參加人員も素晴らしく多く二年以上總員六百九十名といふ大世帶である。そして二年以上四年までの兒童は聚落、五年六年は水泳、といふやうに二部に分け、聚落兒の方は身體の狀況に應じ更にA組とB組とに分けて特種の取扱ひをしてゐる。

×

この海岸は早くから滿鐵が水泳場を開設してゐるだけに水泳場としてのコンデシヨンは惡くはない、しかし干潮時になると稍足場が惡くなり、岸の方は水が濁つたりする。入江の中は砂地の遠淺で水溫も餘り低くないから小さな子供達の海水浴場としては恰好の海である。

×

それに上學年の水泳兒童のためには滿鐵水泳部が好意を寄せ水泳場の設備の使用及小船の貸與等あらゆる便宜を與へてゐるのでまことに好都合であるといふことだ。

×

海濱聚落場としてのこゝの海岸は樹林の惠みがないだけでたいていの條件を備へてゐる。海岸も子供達が自由に遊ぶことが出來る程の廣さを持ち、潮が干た時には渚の淺蜊堀りがまことに面白い、それに風景は實に絕佳だ。遙か沖合紺碧の水の彼方水平線のあたりには、大小の島々が點在してまるで油繪を見るやうである。そして海上からオゾーンに富んだ涼しい空氣が絕えずテントの中に送られて來る。

×

朝日校の臨海生活は二十五日までは毎日午後だけであるが二十六日からは正式に聚落を始めるさうである。

×

子供達と一緒に海から上つて來た櫻井校長が濡れた海水着のまゝでニコニコしながら「やあよく來ましたね、どうです飴湯でも飲みませんか……今年は例年とは少し方法を變へて水泳と聚落を一緒にやることにしました、二十六日からは正式に聚落を始めますが、何しろ參加兒童が多いので一日此の海岸で子供達を自由に面白く遊ばせるといふだけです。父兄達は子供が聚落にゆくやうになつてから身體が丈夫になつたといつて非常に喜んでゐます、いろいろの理由で聚落に參加してゐない兒童もありますがそれは極僅かです……」などと話してゐた。

（寫眞は朝日小學校の聚落場）

平安異香（56）

葉多獸太郎作　中一彌畫

陥穽（八）

邦貞達の跫音を聞いても、春光は目を開けようとはしなかつた。跫音も屆かないやうな深い絶望の底に沈んでゐたらしい。

「春光、春光」

邦貞が呼ぶと、二度目に顔をあげた春光、夕闇のこめた廊下を見やつて寧しさうな顔をした。

「春光、私だよ、邦貞だ」

「おう、邦貞——」

春光は叫んだ。が、ひどく掠れた嗄れた聲で、叫んだといふよりも呻いたのだつた。

そして、立上つたのだが、格子の所へ來るまでに、二三度もよろめいた。

一日一夜のうちに酷い變りやうだつた。

この一日一夜が春光にはどんなに長いものだつたか、そして、その苦惱がどんなに深刻だつたか——。

「春光、安心して下さい。今夜おぬしは此處を出られる」

邦貞は何時の間にか、格子にかゝつた春光の手を上から握つてゐた。

「さう、有難う」

春光も流石に嬉しさうだつた。地の底から救ひ出された人のやうな微笑を見せてゐた。

「嬢はどうなつたらう?——」

「それは未だ分らない。とにかくおぬしを取戻してから、と考へましたので——。私の邸にゐるには違ひないと思ふのだが、今夜おぬしが歸つてから、相談をしませう何しい私の考へた計畫がこんな氣の毒な結果になつたので、おぬしがどう思つてゐるかといふやうなことも考へて、とにかくおぬしを——」

「さうだらうね。有難う。だが邦貞、わしが假令どんな意地の悪い運命に陥ちようとも、おぬしの友情に疑ひを抱くやうなことは絶對にあるまいよ。今度だツて、おぬしがどうかうといふやうなことは微塵も考へなかつた。だがおぬしの嚴父とその下に連なる權力の濫用者達とは、恨まないではゐられなかつた。呪ひも……」

「春光、話は歸つてからにしよう。間もなく出されるだらうから少時待つてゐて下さい。いゝですか」

激越な言葉を下役人に聞かせたくないので、邦貞は春光の言葉を遮つた。そして、も一度邦貞の手を固く握つて別れた。

春光は横に伸びてゐる廊下を見ることが出來ないので、格子につかまつたまゝ、邦貞の跫音の消えるまで聽いてゐた。そして藁座蒲團へ還つて、次の跫音を待つた。

赦免の呼出しを待つたのだつた。呼出は長くは待たされなかつた。

「宮部三郎春光、出牢だ」

下役人がカチンと錠を鳴らせて格子を開けてくれたのは、それから間もなくだつた。

昨日歩いた廊下を逆に歩いて糺彈所に出ると、昨日と同じ判官が待つてゐた。小串九郎範行だ。何か干物のやうなものをギシ／＼嚙んでゐる。火桶を抱きこんで、モグ／＼口を動かせながら横目にチラと春光を見やつて、

「若僧、赦免だ。寛大な別當のお聲かゝりで赦免になつたぞ」

面倒臭さうにさう云つて、新しい干物を摘んで口へ入れる。

「有難うございます——では、これで立歸つてもいゝのですね」

「何だ、その口の利きやうは!」

怒鳴つておいて、グツと干物を呑み下した判官、口を平掌で撫でながら、

「東山の勸修寺邸へ大事に送るやうにとあるから送つてやる。あの輿に乘るがいゝ」

見ると庭に黒塗りの輿が、一挺垂を揚げて待つてゐる——。

邦貞の親切だらうと春光は思つた。

「ではお送りを願ひませう」

輿に乘ると使廳の小者が二人、

「ようてな」

掛聲で擔ぎあげた。

輿は、米汁を流したやうな夕闇の中を急いで行く。が、一時はかゝりも經つたと思ふのに、まだ勸修寺邸へは着かないのだつた。

映畫と演藝

ユナイト社は獨立を宣言す

米國映畫界を震駭させる映畫會社の大資本集中の傾向は、曾て屢報道した如くで、最近ではワーナーブラザース社がF、N社を自社の資本勢力下に置き、フオツクス社またメトロ、その他を併合し、パラマウント社を加へて三大勢力の鼎立を思はしめたが最近ではそのパラマウントさへワーナー合流の噂を取沙汰されてゐる程であるが、ユナイテツド、アーチスツ社は遂にワーナーとの合同問題を生じたが之れは實現に至らず今日に及んでゐるもの、商議如何に依つてはいつ何どき如何なる方面へか合流せぬものでもないと觀られてゐるのが僞らざる米國映畫界の現狀であると云へるが、斯かる取沙汰に氣を病んでかユナイト社々長ジヨセフ、エム、スケンク氏は去る六月十二日米國本社に於て開催された世界各國の同社支社の營業部總會席上に於てユナイト社は最初のトオキー製作に於て既に過去十年間に於けるサイレント、ピクチユアに勝る成績を擧げて居り、巷間傳へらるゝ如き合同問題に左右せらるゝことなき樣にされたい旨の獨立方針を闡明したといふ

探偵映畫流行

讀書界は探偵本の流行を見せてゐるが、映畫界も探偵物が可成り封切される、松竹座、武藏野館の「アリバイ」に次いで電氣館には「ハリイ、ハウデニー主演「探偵ハーデン」が封切され、先程も「恐怖の一夜」「疑惑の渦」等が上映されたが、日本映畫も探偵映畫が流行をし、日活では星野辰男原作「妖怪無電」を木村次郎監督が美濃部進、佐久間妙子、津守精一、竹久新、津島ルイ子出演でカメラ渡邊孝で撮つてゐる、マキノでは此程川浪良太監督、砂田駒子主演で「拳銃と寶石」を完成した、帝キネは甲賀三郎原作「荒野」を松本英一監督、星野進、望月禮子、松本泰輔、藤間林太郎、濱田格、歌英子出演で撮つてゐるが、近日完成する、いづれも暑中に封切され映畫戰を見せるであらうが各社の成績如何によつて今後一層の探偵映畫が流行するであらう

媚を賣る街

主演者阪東壽之助は既に「十字路」と「夜の裏町」で所謂時代劇らしい臭みから脱した作品を見せてゐるが、この一篇も亦、相當高く評價されてよい作品である。

◆監督脚色は「初登城」の小石榮一であるが、すつかり感觸のちがつた手法を見せてゐる、平凡な筋の運び方をしながら映畫的に構成された手法を見せてゐる、そして觀客と妥協してゐないのが良い、それで且つ難點な點がない處はこの作品の成功である

◆これは一面脚色の良さで小石監督は相當天分に惠まれた人と見て差支へがないだらう。

◆この一篇が可成り感覺的に感じられるのはカメラから受けるところが多いことは言ふまでもない。

◆たゞどうしても贊成されないのは冗漫な例によつて例の如き立廻りである、この場合が無かつたならばと思はれる、また前半が餘り誇張的なのはテーマに引きづられたとは言へ混亂への接近である。

◆壽之助の演技は純情に生きやうとする若者の惱みを相當に描き出してゐる點を認めねばならない、良き時代劇映畫の一つである。

映畫界東西

太刀山の愛弟子で小結まで昇進した若太刀が日活現代部に入社したので淺岡等が相撲部を組織。

◇

伏見直江が糖尿病のため京都大學病院に入院したが盲腸炎の氣味もある。

◇

東亞で「マネキンガール」といふ諷刺劇を製作する。

浮草娘風俗

好評を博した清水宏監督の「あひる娘」の姉妹篇、蒲田の小品らしい良い味が出てゐる、主演者は筑波雪子で三味線を門附けして旅から旅へ歩く女を中心に小さな一つの世界を描いてゐる、そしてこの惡戲けと嫌味のないことゝはロケーションの美さである殊に海外に見ると畫面から淡い郷愁さへ感じられる日本物らしい風味が充分に盛られてある

滿洲日報

婦人畫報
8月号
脚 脚 脚
美しい脚を進呈!!
脚線美時代遂に來る！脚の整容法秘傳公開！直ぐに實行出來る必讀文！
○森口多里 ○岩村和雄 ○國分譯郎 ○菊地うめ子 ○山野千枝子 ○原せい子 ○城戸四郎 ○村山知義 ○田邊孝次 ○岡村文子
寫眞を見よ！
明治大正 名妓列傳 白柳秀湖
長篇漫談 愚妻物語 大辻司郎
はい のみ か 物語
高田義一郎 松井翠聲 生方敏郎 酒井眞人 松平里子 小出楢重 和田邦坊 森律子 森暁紅 山田やす子
新大臣家庭寫眞訪問
特輯寫眞 夏すがた百態
諸名士結婚秘話
昭和流行語ローマンス
價八十錢・送料二錢・全國各地の書店にあり
東京麹町區有樂町一・振替東京四九〇〇
東京社

満洲里方面の露支兩軍 衝突目睫の間に迫る

支那軍塹壕を築いて防備し 赤軍も大部隊集中

【ハルビン廿日發電】本日滿洲里より來哈した邦人の談によれば支那軍は旺んに塹壕を掘り戰備を整へつゝあり食糧車馬の徵發行はれ戰時氣分横溢し、前方には大部隊のロシア軍が集中して居る開戰目睫に迫りつゝあるので市民は戰々兢々として居る、在滿洲里邦人は食糧を準備し萬一の場合に備へその際は領事館に立籠る準備して居る

兵力不足に憤慨し辭意 東部線出動支那軍旅長

【ハルビン廿一日發電】ポクラニチナヤ在留邦人四十名の一部二十日夜九時ハルビンに引揚たが、その談によれば同地方の支那兵力は目下一個旅で增援隊は密山方面に派遣され旅長は兵力不足に憤慨辭意を漏らす等戰意は無い、ロシア飛行機は威嚇飛行をなし演習と稱し發砲して居るが、之はロシア一流の戰略とされて居る、赤白露人は戰鬪開始の際は虐殺されるものと信じ戰々兢々として既に引揚たもの三千餘名である

支那側の國境軍備 出動部隊決定す 東部線へは移動開始

【吉林特電二十一日發】勞農側の態度硬化し國境軍備充實の報東北軍部當局に傳はるや、對露軍隊集中を次の如く行ふことに決定した

滿洲里、海拉爾方面へ黑龍江軍四個旅及び奉天より增援の步兵砲兵各一旅合計五萬、其他鐵甲車、飛行機五臺を以て勞農軍の侵入に備ふ、吉林軍は寧安步兵第廿一旅、ハルビン第廿六旅と長春の步兵第十團をポクラニチナヤに集中して正面に備ふ、ハルビン長春間の護路軍第七旅の主力を東支東部線に、吉林の第十旅を哈長間に出動せしめて總豫備隊とたす、延吉の步兵第十三旅を琿春一帶の國境に、依蘭の第九旅を東北國境一帶に夫々配置して勞農軍の侵入に備ふ、其他奉天より出動の鐵甲車五輛の內三輛をハルビンに配置して中間の警戒に服せしむ、吉林軍は東部線駐屯軍隊の一部を國境方面に移動を開始したるも主力部隊及び奉天軍は命令一下出動の準備を整へつゝあり

敵の侮りを防ぎ國家を死守するの決心を以て不平等條約廢除の目的を達し革命最後の責任を全うし中外に其威信を發揮すべしと激勵した特に西北軍に布告を出したのは馮氏とロシアとの連絡ありとせらるゝ際深き意味あると

特產物を哈市へ逆送

【ハルビン特電二十日發】東支鐵道東部國境に於て露支開戰の場合目下ポクラニチナヤに停滯中の特產物貨車千八百輛、此價格約十八萬圓が露國軍隊に奪取されるのを惧れ十九日以來陸續ハルビン向け逆送を開始した、なほ浦鹽經由の輸入貨物は十八日玉葱百籠が奇蹟的に到着したのを最後としてそれ以來全然着荷杜絕の有樣である

磨刀石を占領 哈市へ進擊 勞農側の對支作戰

【ハルビン特電二十一日發】勞農側が若し積極的に戰端を開く場合如何なる作戰に出でるかに就き某軍事通の語るところによれば西部國境滿洲里方面は地勢及び國際的關係を考慮し少數の兵力並に飛行機などをもつて示威的行動を行ふに止め、同方面の攪亂策としては寧ろ呼倫貝爾蒙古青年黨を煽動して獨立運動を起さしめ興安嶺の嶮を扼して哈爾賓方面を脅かし北は黑河及び拉哈蘇々の江上に軍艦を出動せしめて背後から支那側勢力の牽制に努め更に東部方面へは專ら主力を注いで一擧磨刀石の要地へ進む計畫で元來磨刀石までは地勢からいつて寧ろ支那側に有利な狀形にあるが現在の支那側兵力は到底露國の敵でなく一旦露國側が進擊してくれば一とたまりもなく同地までは占領されて了ふだらうといつてゐる

斷乎たる態度で 支那を膺懲せよ メ總領事本國に報告

【ハルビン二十日發電】ロシア總領事メリニコフ氏の本國政府への報告は左の如し

支那官憲は予及び東鐵副理事長チルキン氏その他東鐵理事の禁足を解いたので無事に領事館員を引揚げさせるが、在露各支那領事の出國旅券に至急查證されねば出發は不可能である、即ち支那に對し斷乎たる態度に出で膺懲する事を要する

尙同總領事は右のほか四通の暗號電報を發して居る

蔣總司令 軍隊に宣言

【南京二十日發電】國府首席蔣介石氏は二十日午後三時陸海空軍總司令の名において全國軍隊に告ぐ 西北軍將領に告ぐとの二通の宣言を發し擧國一致外

支那側が折れて出で 露支會議成立を見るか

歐亞連絡問題解決の要求に ロシヤに應諾の氣運

【ハルビン特電二十一日發】當地支那側は南京政府の內命により飽くまで當地に於て東支問題に關する露支會議を成立せしめんとメリニコフ總領事に對し南京より今回の事件解決の爲め特派された支那側全權が近く來哈すべき豫定であるから、此際露國側に於ても至急セレブリヤコフ全權を招致し兎も角列國干涉の惧れある東支鐵道の歐亞連絡問題だけでも解決せんことを要求し自國側に不利な目下の局面を何んとかして打開せんと努めて居るが、支那側が斯くまで折れて出た以上表面猶ほ强硬態度を持して居る露國側にも或ひは汐時を見て何等かの形式で支那側の要求に應じ問題を平和的に解決せんとする意思が漸次萌しつゝあるのではないかと見られ、早くも他方に於ては露支會議成立に對する一抹の希望が漂つて居る

支那も米國の調停希望 伍駐米公使に眞意を確めしめ 促進運動開始の模樣

【北平二十一日發電】支那はアメリカ國務卿スチムソン氏が露支關係の圓滿解決を圖りつゝあるの報に接し、直に駐米公使伍朝樞氏に對しスチムソン氏と會見しアメリカの眞意を確かむべきを電命した、支那は日本の調停說あるもアメリカの調停發議を期し促進運動を開始せる模樣である

聯盟自身は行動せぬ

【ジュネーブ廿日發電】國際聯盟はアメリカ國務卿スチムソン氏が露支兩國間の紛爭に關して採つた行爲を歡迎する處あり、その勸告の結果如何を見る迄は何等の行動を採る事なき模樣である、今次のアメリカの採つた行爲は不戰條約を適用する最初の機會をなすものであるために重要なる前例を作るに至るであらうと言ふ事が强調せられて居る

滿洲里居住 邦人避難

【滿洲里二十一日發電】滿洲里在住邦人は身邊に危險が迫つたので領事館に避難し領事館警察員家族はハルビンに向つた

勞農各地で 市民大會 武器の資金募集

【モスコー二十日發電】ロシア各都市の市民大會は新しき飛行機タンクを造るための資金を募集して居る彼等は「支那の人」に對抗して之をなすのであると言つて居る

エ前局長に 各驛で歡呼

【モスコー廿日發電】ハルビンから退去したロシア人の最初の一團は本日當地に到着した、支那側から罷免された前東支鐵道管理局長エムシヤノフ氏一行は尙途中にあり各停車場にて非常な歡呼を受けて居る

避難者多く ハルビン大混雜 支那增援隊國境に配備さる

【ハルビン特電二十一日發】支那增援隊八百名は本日ハルビンに到着、直にそれ〴〵國境線に配置された、ロシア飛行機は引續き國境の上空に飛來するので、住民は家財道具を荷馬車に纏め避難するものゝ多く大混雜を呈してゐる、一方

烏鐵事務所閉鎖す

ポクラニチナヤ露西亞領事パルキン氏は險惡な空氣の中にバルコニーに現はれ泰然として支那軍の動靜を監視した、なほ當地ウスリー鐵道事務所は本日閉鎖し從業員は悉く國境を迂廻して露領に引揚げてゐる

和平解決宣傳の 材料を蒐集 南京政府張氏に電命

【奉天特電二十一日發】張學良氏は東支鐵道問題の解決を專ら中央政府の外交手腕に俟つ可く期待して居ること既報の通りであるが、中央政府また武力解決の對內、對外的に不可能なるを熟知せるが故に宣傳によつて輿論の統一と國際的同情を集むべく腐心し、張學良氏に宛これが材料提供方を電命し來つた、張氏は直に去る十九日奉天から王秘書長をして二萬餘字に亙る勞農側の東北四省擾亂の材料左記三項を詳述せる長電を發せしめた

一、本年一月十六日ハルビンよりモスコー宛の張學良暗殺陰謀に關する件

二、本年一月二十三日モスコー發の奉天南京二政府離間陰謀に關する件

三、本年二月二十日モスコー發電東鐵從業員を純然たる赤系のものに更迭せしむるの件

然し事態は其後惡化の惧れあるため今回東鐵回收の殊勳者として最に副理事長に拔擢されたる張國忱氏の左遷を見る珍現象を來すやも知れぬと

哈市市場動搖

【ハルビン特電二十日發】二十日のハルビンの市場は哈大洋の暴落を見越して穀類に乘替んとするものゝ多きも輸出換算難に出合、斯く時局の直接影響と見るべき品の變動なし、小賣市場は變化なきも卸賣市場は現金賣以外の取引を中止したもの多し輸入も大なる變化はなけれど新規注文に對しては賣方側の時局不安より商談幾分か澁滯

英も對露支 勸告贊成 米佛兩國に通告

【ロンドン廿日發電】英國政府の公報によれば、英國は今次の露支關係緩和の爲め米佛兩國が露支双方へ友誼的勸告をなさんとして居るに對して英國も又全然協調すべき旨を米佛兩國に通告した

支那商船 拿捕さる 黑龍江下流で

【ハルビン二十一日發電】貨物を積載し黑龍江下流を航行中の支那商船義興號、開城號の二隻は二十日ロシア軍艦に拿捕され船員の消息不明となり支那側は狼狽を極めてゐる

七月中旬貿易は 出超に轉ず 前年に比し一旬早し

【東京廿一日發電】七月中旬對外貿易額は八百九十七萬九千圓の出超を示し、前年同期に比し輸出千二百廿四萬五千圓輸入三十五萬二千圓を夫々增加して居る、一月以降の累計は

輸出	一、一三六、一八二、〇〇〇
輸入	一、四一一、四七四、〇〇〇
合計	二、五四七、六五六、〇〇〇
入超	二七五、二九二、〇〇〇

で前年より三千八百七十萬八千圓の入超增加である

前年に比すれば一旬早く頗る好調を示して居る

輸出	六三、〇八七、〇〇〇
輸入	五四、一〇八、〇〇〇
合計	一一七、一九五、〇〇〇
出超	八、九七九、〇〇〇

出超の主なる原因は棉花輸入の減少せると生糸輸出の激增せる

露支の抗爭は遺憾 政府は事態の推移を注視 伊勢神宮、山陵參拜に向つた 濱口首相の縱横談

【國府津廿一日發電】二十一日午前九時發伊勢神宮その他山陵參拜に向つた濱口首相は車中にて語る

露支兩國が國交斷絕に至つた事は甚だ遺憾である、露支兩國とも歐亞の國際通路にありこれに支障を生じたるは遺憾である、最近の情報では兩國自重し今直ちに戰爭に掛るとは思はれぬが勢ひの赴くところ如何なる事態を惹起すやも知れぬ、政府は深甚の注意と用意を以て事態の推移を注視して居る、アメリカがこれに對し調停に立つと言ふことは未だ聞いて居ない、駐日大使からもソンナ報告はないから自分は信ぜられない、現に角兩國が平和的に解決せんことを切望してやまない、帝國政府としては對策方針等決して居ない事態は未だ其處まで行つて居ない、日本に調停を申込んだとの說もあるがソンナ事は無い、また進んで帝國政府から調停する考へもない、

川村臺灣總督は昨日は上京の挨拶丈けであつた、進退問題に就いては考慮して居るかも知れないが辭表は未だ出して居ない、進退を考慮して居る事も推測であるから何んとも言へない、川村總督が權限問題に就き抗議したといふが、何んともソンナ事は聞かなかつた、植民地總督長官も上京して見ねば進退は判らぬ朝鮮總督、關東長官とも上京の上奏が御裁可になつたから通達して置いた、多分私の歸る頃には上京するだらう

內閣が變れば黨人である以上辭職するのが本當だと言ふのかそれは本人の考へ方一つだ私としては今それをとやかくいふ事は出來ぬ

植民地長官の 辭職强要に非難 樞府側からあがる

【東京二十一日發電】現內閣は各植民地長官に對し拓務大臣の名に於て頻々として上京命令を發しその更迭を迫りつゝある模樣であるが、樞府方面はこの政府の態度は拓務省設置の際に於ける樞府の意向を無視する許りでなく、各植民地總督長官等の官制を無視したる黨略的行爲であつて、植民地統治に對する明治大帝以來の傳統的方針を破壞する惧れあり、由々しき重大事件である、近き機會に於いて何等かの警告をなさねばならぬと言つて居る向きがあるが、植民地に經驗ある某々顧問官の如きは現內閣が成立早々內地府縣知事同樣植民地長官に上京を命ずると同時に、各人に對し殊更に非難的宣傳をなし辭職の餘儀なきに至らしめんとする如きは單りその長官を傷つけるばかりでなく、被統治者間に總督長官等を輕視する弊を助長し將來取返しのつかない事態を作らんとするもので斷じて許すべきではない、殊に拓務大臣がその權限を超え各種の國策的事業に對し更迭のあるまで假令一時的にもせよその進捗を阻止せんとする如きは黨人根性を遺憾なく發揮せるものであり拓務省官制御諮詢の際我々が憂慮した點を如實に暴露し拓務大臣の植民地官制並に植民地……

宮內省職制と 事務管掌の改革 明年年頭を期して

【東京廿一日發電】一木宮相が關屋次官以下の宮廷事務調查委員に調查せしめた宮內省多年の懸案である職制の改革、宮廷事務の管掌等の答申は目下宮相の手許に提出され、宮相は右答申案に基き折角改革につき考究中であるが、暑中休み明けを待つて參事官府に廻付立案せしむる事となつた、然し皇后陛下には御出產あらせられ引續き天皇陛下の大演習行幸など宮廷事務繁劇を極めるので年末までに漸く脫稿を見るべく職制の改革も結局明年一月一日を以て斷行されるものと觀られて居る、縮小される部局は大膳寮をはじめ主馬寮式部職の一部に侍從職權限の制限等で上野大膳頭辭任に伴ふ一部部局長異動も行はれるが宮相の希望として居た宮內官の省外任官も濱口內閣成立當時

宮內省 では十月初旬、

失敗して 居り一木宮相の手でどの程度まで改革されるか興味ありとされて居る

重要政策 速に斷行せよ 大石正巳翁談

【東京廿一日發電】濱口首相は廿一日午後一時鈴木輸長を大石正巳翁邸に派しその意見を叩かしめた會見後翁は語る

國民は現在民政黨內閣に期待を掛けてゐるのであるから先づ人氣の良い內に重要政策は一つでも二つでも早く斷行すべきだ、露支關係は逼迫して來たが我國として南滿特殊權益を擁護する好機會である、議會解散については不自然なる多數の反對黨に對する解散叩行よりも一意重要政策を斷行し國民の信望を得るに努めたが良いと思ふ

知識の有無を疑はざるを得ぬものであるとて松田拓相の處置に非常なる不滿の意を洩らしてゐる

米支航空 借欵成立

【南京廿一日發電】豫てから中止されて居た中國航空公司とアメリカ航空會社との間に米支航空合同借欵成立し十六日調印された旨二十日鐵道部から發表された、借欵內容左の如し

一、總額米貨 百萬弗

二、用途 上海漢口南京北平廣東間の航空郵便に使用する飛行機及び材料購入其の他

三、返濟期 民國廿七年七月一日

英露國交恢復 延期

【ロンドン二十日發電】十九日の英國政府閣議では極東問題が議せられた如くであるが、英國の對露國交恢復に對する努力は目下露支官憲緊張する爲め多分延期せらるゝに至る模樣であると

運轉手試驗成績

關東廳で六月施行した自動車運轉手の試驗成績の結果によると甲種廿八名中十九名、乙種二百卅五名中百名の合格者で十八日各署管內に關東廳から通牒を發した

關東廳辭令(二十日)

公學堂南京書院 岩間德也

願に依り囑託を解く

金州農業學堂長 岩間德也

願に依り囑託を解く

旅順公學堂長 山口二郎

補公學堂南京書院

補金州農業學堂長

旅順附屬公學堂教諭 山口實

補旅順公學堂長

安樂椅子

不景氣な時には金儲けに神經が尖る天津の某洋行は最近吳工廠が某氏に拂下げたライター七隻を三萬圓で買受け支那側某商會に相當の高價で賣付たが▲之が輸送のため冒險的にも支那人船頭八十二名を選拔し五隻の小蒸汽で曳航し天津まで輸送することにした▲このライターは長さ二十間巾十二間の鋼船でそれを五隻の小蒸汽で曳航し渤海黃海を乘切るといふのだから專門家も海軍連中まで何うなる事かと興味を以て眺めて居る▲之も不景氣の今の暑熱にはふさはしき冒險的な……半面を物語るエピソードであり昨

龍野丸と衝突し 支那汽船沈沒す

昨日午後山東角における椿事 濃霧に禍されて

郵船會社所有船龍野丸より廿一日午後大連無電局への入電に依れば同船が大沽より神戸へ向け航行中廿一日午後一時四十分山東角沖合北緯三七度二六半、東經三十二度三牛の地點に於て濃霧のため外國汽船と覺しき船名不詳の船と衝突した、龍野丸は損害輕微であつたが相手の船は沈沒した、船員に死傷者ある見込なほ午後三時無電局への入電によると外國船は支那船の「新康」にて上海より天津へ向ふ途中で乘組員七十餘名乘客四十名あり龍野丸よりボートを下して救助につとめつゝあるが、死傷者ある見込大連無電局よりは直に救助船の必要なきや問合せたところ同船より必要なしとの返電があつた遭難者の救助中であるが行方不明者もかなり多數の見込である、現場は今尚濃霧若しくは救護作業に種々支障を來してゐるとあつたが同七時更に入報あり天山丸は百三十名を救助し、なほ作業を續けてゐるが夜に入りしと濃霧のため多少行方不明者を出すことは免れまいと

救助船準備

新康號沈沒の報により當地日本郵船支社にても救助船の用意をなすべく直に大連埠頭の大連丸（滿鐵曳船）を何時にても出港し得る樣準備を整へその後の情報を待つてゐるが、龍野丸よりはたゞ救助船派遣の必要を認めないとあつたのみで何等情報が無いと

沈沒した 新康號

招商局の持船

「新康」は上海招商局所有船にて噸數千五百六十五噸、船長は外國人ヘムセン氏であると、龍野丸（七五〇〇噸）は貨物船で船長は荒木孫一氏乘組員七十餘名あり、常に營口方面へ向つて居たが今回大沽に行つた歸途この奇禍に遇つたものである、急報により郵船大連支店では點いて色々な救護方法を講じたが本船より必要なしとの返電があつたので一先づ今後情報を待つことゝした

天山丸急航 救助に努む

廿一日午後五時廿分天山丸より大連無電局への入報によれば附近航海中であつた大連汽船所有天山丸は新康號衝突沈沒の無電を感受するや直に遭難現場に後戻りし目下

大連三業組合の 規則を改正

廓清の第一歩として

聽て藝妓の檢番手數料引下

大連三業組合事務所の不正事件以來同組合では往時に於ける惡代官式の規約をその儘施行し組合內部の不統一を遺憾なく暴露したのでこれが廓清の第一歩として規則改正の必要に迫られ大連署保安係において研究中であつたが、三業組合が自發的に改正を申出たので保安係では組合側に一任した結果、目下組合側で銳意

起案中 である、尙保安係では刻下花柳界の時流に鑑み右規則の改正に依つて從來役員達の手盛に依つて編成された彩大なる豫算を削減し之れを組合債務の償却に充て、債務償却完了に於ては現在の三業組合を料理店、待合側と置屋側との二つに分離せしめ藝妓に對する檢番手數料の如きも現在の五錢より三錢若しくは二錢五厘に引下げて藝妓收入の增加を圖つてやる方針であると

市民小銃射擊會

昨日春日池畔で擧行

大連市民小銃射擊會は廿一日午前八時半より春日池射場で開始されたが、入賞者及びその得點は左の通りであつた

▲特別及一等射手
中村四三點、田切四二點、船倉三七點、伊藤三六點、松田三六點

▲一般射手
安東四二點、初原三九點、下重三八點、戶田三七點、村山三七點、高田三七點、岩瀨三六點、淺川三六點、瀨々三五點、島崎三五點

▲學生射手
藤原三八點、福海三四點、星野三二點、山根三一點、桝田三一點、中島三一點、土井二九點、淺川二九點、志以二九點、伊藤二九點、二七點

▲青年訓練及未教育射手
畑下三三點、坪井三〇點、獨村二八點、脇山二五點、湯淺二三點、中條二三點、松尾二一點、春山二七點、池田二〇點、伊藤一九點

尙射擊者延人員は會員二百六十二名、學生八十三名、青年訓練未教育者三十九名で午後二時半終了、來月十八日は會員の小銃競射を行ふにつき拳銃射擊は延期すると

滿洲日報社新築現場

名古屋の 防空演習

きのふで終る

【名古屋二十一日發電】二十一日名古屋防空演習最後の日は乙敵軍機は午前一時更に夜襲し燈火管制等甲軍機の防戰に依り一旦引き返し、更に午前五時半甲乙兩軍機の小競合あり、午前九時半敵機爆擊機名古屋に向ふとの報に甲軍飛行隊と愛國飛行隊に出動命令下り九時五十分愈敵機名古屋上空に現れ攻防兩軍五十機の空中戰行はれ又地上よりは高射砲高射機關銃一齊に

火蓋を 切り、此の間敵機の毒瓦斯彈地上に投下されたとの想定に防毒演習ありまた北練兵場なる模擬大都市は敵機の爆彈を投下され茲に消防自動車隊の活躍となり十一時過ぎ閉戰した、斯くて午後四時演習部隊始め市民、自警隊、少年救護隊等北練兵場に集合安滿演習統監の訓示講評あつて三日間に亘る大演習を終つた

天理教中學は 認可される模樣

夜間中學として嚆矢

奈良に本山を有する天理教大連支部にては天理教夜間中學校の開設計畫中で既に關東廳學務課に認可の申請書を提出してゐるので、學務當局では學校設立の目的及經營方面に關し愼重研究中であるが、經營者は假令天理教布教師であるとしても同校生徒に對しては天理教を布教する意味を有さず、全然

別個の ものとして經營する方針で、倫理の時間に天理教々義に關する一部が含まれるに過ぎない程度であるから多分認可さるるであらう、從つて同校が許可された曉は滿洲に於ては夜間中學校としては嚆矢であり且つ年々歲々關東廳で施行する專門學校入學檢定試驗の受驗者が激增する傾向あるに鑑みて正式に中等程度の學科を修得することのできぬ子弟にとつて誠によい福音であり、これによつて普通敎育の補助、救濟を受けるものは多からう、大連都市の發展に伴ひ子弟の敎化上によい刺戟を齎すに至るであらうとみられてゐる

スポーツ

戰 杯 デ

猶軍奮鬪の効なく 米軍にやぶる

【ベルリン特電二十日發】デビスカツプ庭球戰インターゾーン決勝戰第二日目のダブルス試合は獨逸側奮鬪の甲斐なく又もやアメリカ軍の勝利に歸した●アメリカは二十六日ストレートにて三勝し愈々フランスと見ゆることゝなつた

アリソン ヴアンリン (米)	九—三 六—三 六—四 六—三	モデルン ハウエル ブレン	(獨)

清水氏歡迎庭球試合

寫眞は清水氏の試合ぶり

水產會の 貸下船舶

問題はない

今回の水產界各機關の事件發生で旅順に於ける水產會から民間漁業者に貸下てゐる發動機船は如何になるであらうかと一般に杞憂されてゐるが、若し事實其間に不正のものがあればイザ知らずさうでない場合は別に問題とするに足らぬので從來の儘貸下げは繼續されるものと見られてゐる、因に現在水產會から貸下げを受けてゐる漁業者と其の隻數は左の如くである

木野村二、大平二、高崎二、加藤一、秋月一、守口一の九隻

鮮かだつた 清水氏の妙技

きのふの歡迎庭球戰

滿洲體協主催の清水善造氏歡迎庭球試合は二十一日午後三時より市內中央公園滿俱コートにて擧行された、清水氏は練習不足と何分普通以上に固いサンドコートのため最初の中は全く當らなかつたが、マツチの進むに從つて調子非常によく、其の軟らかな身體のこなし巧妙確實なロツピング亦はグラスコート（芝生コート）に特別の効能を表す獨特のリバースサービス確實なコントロール等によつて嘗て强雄チルデンを存分に苦めた

面影を 偲ばさせた、この日のマツチを氏は終始コーチ的に運びプレヤーは勿論觀衆の人々に充分の滿足を與へ同五時閉戰した、試合經過左の如し

第一セツト
清水 二—六 河島
西山

第二セツト
清水 六—四 小寺
谷岡 　　 築地

第三セツト
清水 六—一 阿部

第四セツト
清水 六—〇 藤田
曾根原 　　 澄田

第五セツト
清水 六—二 小館

尙閉戰後清水氏は出場選手の質問に對しそれ〴〵懇切なるコーチをなし各個々のプレーに對しその蘊蓄を傾けて敎示した

關大對實業一回戰

けふ午後四時＝實業球場で

七—一で 撫順軍大捷

州外野球大會

【長春特電二十一日發】本年度州外野球聯盟大會は二十一日午後零時半から長春西公園グラウンドにて開催され撫順、四平街、安東、奉天、長春の各軍選手入場式についで土肥運動支部長の挨拶、永井領事の始球式あり午後一時撫順對四平街の試合を撫順先攻にて開始一回目は兩軍無爲、二回目撫順一點を入れ四回目にて各一點を入れ五回目に撫順一、四平街無爲七回目に撫順更に三點九回目に又一點を入れ結局撫順七點、四平街一點にて撫順大勝す

武裝した支那兵 長春附屬地通過を企つ

きのふ、わが通告を無視して 阻止の警官に不穩行動

【長春特電二十一日發】過般の武裝支那兵の我附屬地通過事件に鑑み、我當局は今後附屬地內の支那兵通過を許可せぬ方針を執り其の旨支那側に通告したが、又もや砲兵第十團（兵約四百名砲十二門）は廿一日朝附屬地の北方を通過して寬城子驛に向はんとし北十條通り近くに差掛り、附近警戒中の我警官が之を阻止せんとするや彼等は不穩の行動に出る氣勢を示したので、急を我第卅八聯隊に報じ同隊より將校三名兵十二名が駈けつけ支那兵を附屬地外に去らしめた尙廿二日朝も歩兵第五十團が出動するので之に對しても附屬地を通過せしめず東端を迂回させることになつた

十數年振りに 北平地方大洪水

五日に亘る豪雨で

河北省下の農作物殆ど浸水

【北平二十一日發電】北平地方は五日に亘る豪雨で北平天津間を流るゝ永定河大氾濫し十數年來にない大洪水となり、河北省數十縣の農作物は全く水中に埋沒し水勢は北平城外に迄及ばんとするので、衞戍司令部は軍隊を派し城門外に防水堤を築造しつゝあり本年の收穫恐らく皆無にて甘肅、陝西につぐ饑饉狀態を現出せんと憂慮されて居る

河童大怪我

岩石に衝突

二十一日午後四時ごろ市內敷島町基督敎青年會館止宿山矢八郎(二三)は星ケ浦にて水泳中飛込臺より海中に飛込んだところ引汐のことゝて海底の岩石に衝突し前頭部及び鼻梁に負傷した全治十日を要する見込み

大連運動場プール の電燈取付終る

かねて取付中であつた大連運動場水泳場の四千燭光の電燈は愈出來上つたので夜は毎日九時まで使用を許す事となつた

森山守次氏 逝く

滿日初代社長

舊滿洲日日新聞社第一次の社長たりし森山守次氏は最近胃癌に冒され療養中、今月二日手術を行ひたるもその後の經過宜しからず、遂に二十日午後五時二十分大阪回生病院において逝去した、享年五十四歲

氏は東京帝大法科を卒業と共に博文館に入り雜誌「太陽」を主宰してゐたが故後藤新平伯に認められ同伯の臺灣總督となるに及んで渡臺、更に後藤伯が滿鐵第一次總裁就任と同時に來連、明治四十年滿洲日日新聞社創立さるるに至り初代社長として就任同四十三年まで在社、退社後は夙に大阪に在つた

因に在連の知友間には早くも追悼會執行の相談進められてゐる

けふのラヂオ

昭和四年七月廿二日(月曜日)
自前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後三時五十分　野球連絡放送（實業對關大第一回戰）
自午後七時三十分
一、ニユース
二、露語講座　第十三課　大連語學校グロースマン
三、淸元　助六（愛喜會）淨瑠璃西村二三男、三味線（岩崎席）喜久勇、同（笹漁席）才石
四、萬歲　福樂キートン秀春
五、三曲　玉の臺　尺八小笠原米山、三味線扇永大勾當、箏森川とし子
六、支那唱　孟姜女　唱馬筱翠、師付王振泉
七、料理獻立
八、天氣豫報

滿日地方版

奉天

前人氣盛んな東京大相撲
二十三日から三日間

東京大相撲常の花一行は愈廿三日朝長春より來奉し同日から三日間滿鐵グラウンドに於て興行するが本年は土木協會のお好みを始め森洋行の懸賞取組相撲などで一層人氣を煽つてゐるその取組等左の如し

初日の取組

（常の花）（常陸岩）（若葉山）
（山錦）（大の里）（信夫山）
（玉碇）（新海）（天龍）
（山常陸島）（武藏山）（和歌島）
（若常陸）（常陸嶽）（出羽嶽）
（高の花）（峯の里）（外ケ濱）
（日光山）（駒錦）（栃の森）
（綾櫻）（大ノ）（常盤野）

森洋行のお好み相撲取組と懸賞左の如し

初日取組

東方　西方
石山　諏訪錦
綾若　羽後
大和錦　常響
番神山　肥州山

二日目取組

東方　西方
吉の石　大邱山
駒錦　大鶴
秋田岳　晃洲山
倭岩　能登の海
工藤　千々岩
武の里　出羽の花

規定

一、勝負は二番勝負とし一回の勝を一點とす東西兩點なれば抽籤にて力士を定め勝負を定む
二、投票紙は御隨意紙片に勝負と双方の得點との豫想を御記入下さい
三、投票紙は當日入場の際入口の係員に御渡し下さい
四、勝負終了後土俵上にて發表いたします
五、當選者には次の賞品を進呈します但し多數に上る時は十名限り抽籤致します
一等一名白米一俵、二等一名復興債券一枚、三等一名目覺時計一個、四等より十等まで各一名宛金屬一輪差一個宛
六、賞品は發表と同時にお渡し致します

線路を枕に邦人自殺を企つ
危いところで助る

十九日七時五十六分新臺子を發し上り營口行第廿四號旅客列車が新臺子を距る二哩の地點に差掛つた際約五六百米突前方に人らしい姿が線路上にあるを機關士が發見し、盛に警笛を鳴らしたが更に動く模樣なく約百米突ばかりに接近した時それが人間であることが判つたので、機關士は急停車を行ひ線路上に横たはつてゐるその人間と約一尺離れて停車し危ふく轢死を免れた、その人間は思ひがけぬ邦人であるため直に同列車に乘車せしめ奉天に送り目下奉天署で保護を加へてゐるが、彼は自稱東京市神田區小柳町二九毛織物商鈴木兼吉（三〇）事松本銀次郎と稱し本月五日主人の金二百五十圓を拐帶し一攫千金を夢見て渡滿を志し十日來奉春日旅館に投宿し折柄開催された奉天の競馬に手を出し全部とられて無一文となり、前途を悲觀し何思ふともなく十八日午前十時徒歩にて滿鐵線傳ひに鐵嶺に向ふためその夜は一先づ虎石臺に泊り更に北行を試みたが、十八日來食物を採らず空腹を覺え益々前途を悲觀し遂にレールを枕に自殺を企てた事が判つた、奉天署では神田署にその身元を照會中である

教專大勝
東京高師との陸上競技

去る十一日東京、廣島兩高師と陸上競技を行ふため必勝を期して上京した滿洲教專陸上部選手は十九日東京高師に於て對抗競技を行ひ白熱戰を演じた結果五四、五對四〇、五で教專が大勝せる旨二十日同校に入電があつた、本年は同校の最初の試みとして今春來岡部平太氏の指導を受け猛練習を續けてゐたものであるが出發に際し檜で滿洲記錄を保持し砲丸、圓盤投等に活躍してゐる河野選手が病氣のため出發を躊躇した程であつたが殘る選手はそれに一層自覺し文字通り必勝を期して遠征の途についたのであつた、猶廣島高師との試合は廿五日同校で擧行されるが更に好成績を擧ぐべく大意氣込みであると

拓大視察團

拓殖大學學生鮮滿視察團一行十五名は廿二日朝小林教授に引率され來奉し、同日は撫順の視察をなし歸奉して兵營に投宿二十三日は奉天見學をなし同夜は在奉同窓生で洞庭春において盛大なる歡迎宴を催すと

御大典記念章
本日から傳達

奉天における御大典記念章は愈廿二日から奉天署に於て傳達されることゝなつたが之を受けるものはなるべく午前中に出頭して貰ひたいと

人事

▲水町少將　十九日歸公
▲板垣關東軍參謀　十九日夜歸旅
▲都甲文雄氏　十九日熊岳城へ
▲秦少將　二十日朝歸奉
▲ライト氏（米國記者）　十九日過奉哈爾賓へ

長春

邦人毆打事件は案外速に解決か
支那側その非を悟る

石碑嶺軌道附屬地に於ける邦人毆打事件に關しては支那側で最初誠意を示さぬので極度に日本側の反感を買ひ嚴重抗議をつきつけたがその後事情の判明すると共に支那側當局もその輕率を悟り直に調査に着手する一方塵大被害者池田四郎を見舞ひ事實を糊塗する如きこと無きを披瀝したので、日本側の感情は大いに緩和されるに至つた問題は被害者池田が事件當時腕時計を奪はれたものか或は紛失したものか及び暴行兵數について相違あるのみで、之等が解決すれば支那側は日本側の要求たる賠償、陳謝、將來の保證に應ずる意志を表明したから案外速かに解決するらしい、尚事件の因を爲した陳の負傷を過大に信じその子が同僚の助力を得て復仇せんとしたもので、あることは日本當局者の心境に大いに影響したものらしい

商議改造の協議
◇…第三回實行委員會

長春商工會議所改造に關する第三回實行委員會は十八日午後一時半から地方事務所會議室に於て開催出席者は前相同樣、直に議員及役員選擧規則の審議に入り久末氏委員長となつて討議に入る商工業組合たる會員から各一名づゝ議員を選出するの件に關しては例に依つて議論百出草案には重要六組合を指定したが反對論有力にて結局組合の名を廢し同業者の名目を用ひ同一業者から各一名の議員を出すことゝなり、業別は左の六種とした
綿糸布商、木材商、輸入商、銀行及信託業、工業、穀類商
引續き會費徵收規程の審議を爲し原案通り地方事務所公費の二割五分を標準とし十八等級に分けた、附屬地外の居住者に對しては居留民會費を參酌して審査委員が決定することゝなつた

支那側は大狼狽
中山氏歸來談

交渉斷絶に遭遇した滿鐵情報課員中山明夫氏は十九日來長したが、氏は語る
黑河から哈爾賓に歸つて始めて國交斷絶を知つた、今回の露支戰爭については、最初支那側は大分强がりを言つて呂理事長の如きもロシアは戰ふまいと稱して斷絶で大狼狽をしてゐたやうだ、ロシアは政府として果して戰かふ意志があるかどうか疑問だが都會勞働者が非常に激昂してゐるらしいのでたゞでは納まるまいと

北滿方面視察中圖らずも今回の國

飲食店の臨檢

長春警察署は赤痢、腸チブス等惡疫流行に鑑みて十九日午前九時から正午まで一齊に市內飲食店の臨檢を行つた

人事

▲田上警部（長春警察署司法主任）時局視察の爲め十九日哈爾賓出張
▲土肥顧氏（滿鐵地事所長）同上
▲ヂーキー氏（元東鐵經濟調査局長）家族同伴十七日來長、ヤマトホテル滯在

安東

夏休みを利用し實務を實習
大和校高等科兒童が

大和小學校高等科兒童の夏期實習も手島校長の熱心に動かされ父兄及び各銀行會社商店等の贊成を得二十二日夏期休暇直後より開始の運びに至つたが其の實習生の配當は左の如くにした

△採木公司（三名）主として六道溝貯水所に於て材木の計算、檢印實習、木材種類、價格等につき研究す
△無限公司（五名）木工部に於て家具製作圖の研究をなす
△國際運輸支店（二名）運送の實際事務の分擔の研究
△鴨綠江製紙（三名）製紙の順序、荷造發送等の研究
△總關區（一）一名　教育主任より金工機關につき指導を受く
△滿蒙商會（二名）貿易についての商事要項の研究
△電氣會社（三名）檢針の方法發電所見學、外線の實習、電氣消費量と料金につき研究
△消費組合（四名）算盤、傳票、販賣、倉庫等の實習
△郵便局（六名）郵便物の發送、分配、電報配達、電話、電信等の實習
△瓦斯會社（五名）瓦斯の製法、其の行程、瓦斯消費量料金の計算
△大山菓子店（四名）菓子製造の實習
△大森鐵工所（五名）鐵工につき實習
△水江雜貨店（二名）商品の仕入法實習、店飾、商品の整理等實習
△富屋洋行（二名）支那街にあるを以て中國人との取引狀況實習
△地方事務所土木建築（二名）青寫眞建築材料等につき研究
△用度支庫（二名）物品の配給其の他につき研究
男子計六十四名で女子實習生九名希望者があるが實習個所は未だ未定で決定の上は夫々配置するが休暇中は校長並に職員が常に見廻りをなし好成績を擧るに努める筈

陳情經過報告

目下新義州の重要問題を提げて東上中の加藤商議會頭より十九日の

撫順

子供水泳プール
廿一日から開場
晝間斷水の必要無し

久しく晝間斷水の爲め市民は困憊の極にあつたが工務事務所の晝夜兼行の努力で大官屯工業用水池に急設中であつた一分間揚水能力百五十立方尺のポンプも完全に出來上つたので飲料水貯水池よりは工業用水を送る必要が全くなくなつたので十九日以後は晝間斷水の必要なくなり各住民は大喜びである今後は夜間三、四時間の斷水でこの夏は押通せる豫定であると水道係は語つてゐた前記の狀態で久しく河童連の待ち焦れてゐたプールも二十一日の日曜から子供プールのみは開場することに決定、晝休で行き處のない小河童連は狂喜してゐる因に大人用プールは何しろ三千噸位の水が要るのと一度注水して周圍を掃除する必要ある爲來る二十八日の日曜頃プール開きをする豫定である

劍道部の對抗試合
けふ警察道場で

オール撫順劍道部は目下來連中の關西大學劍道部を迎へ二十二日午前三時より警察道場に於て白熱戰を演ずると一行は三段二名、二段二名、初段一名なるも新進の猛者揃ひであるに對し撫軍は金澤、藤川、飯塚、神保、早川、中島等の鋭豪あり今日の試合は蓋し壯觀を呈するであらうと

爲替貯金取扱時間

夏時に於ける撫順郵便局の貯金爲替取扱時間左の如し
自七月二十一日至八月三十一日（自午前八時至正午）

青聯幹事會

二十二日午後七時より實業會館に於て青年聯盟撫順支部幹事會を開催する筈日は來る九月二十二、三兩日奉天に開催される第二回青年議會の提案審議及び同幹事會調査

池田公雄氏招待

常民政支署長事務取扱池田公雄氏は故母堂初盆に付き二十日金州在住者有志を官邸に招き茶話會を催し一夕の懇談を爲した

滿電庭球挑戰

大連滿電本社より庭球挑戰に依り當地新市街組は二十一日常盤橋コートに於て一戰を試みた

金州

人事

▲東京商科大學生三十名　視察の爲め十九日來去
▲滿鐵本社記者團一行七名　同上
▲慶應大學生十名　同上

大相撲勝負

安東縣に於ける大相撲第二日の十九日は幸ひに雨をまぬかれて觀衆多く由良之助や都樓藝妓連中所望の五人拔き素人飛入や初切などもあつて賑合つたが中入後の勝負左の通り

勝　負
綾櫻　藤の里
出羽ケ嶽　大盤島
常陸嶽　常盤野
天龍　若常陸
武藏山　新海
和歌島　玉碇
信夫山　若葉山
常陸岩　山錦
常ノ花　大ノ里

支人スリ御用

山東省武定府德平縣窃盜前科二犯馬鴻武（二七）は十八日午後三時頃安東縣市場通九丁目泰錢莊前に於て鮮人李雲基の懷中より財布を掏摸逃走したが十九日安東署に揚られた同人は本年六月出獄以來今日迄同縣合所を徘徊雜沓にまぎれて二十數件の掏摸を働いてゐると

金普貔の庭球試合

本社金州、瓦房店、貔子窩の三支局主催にかゝる金州、普蘭店、貔子窩三箇所の庭球リーグ戰は來る二十八日迄餘す處一週間となつたので各處共練習の度を愈猛烈を加へ必勝の意氣物凄く當日の白熱戰を思はせて居るが目下の處普蘭店組が優勢なるも一方金州、貔子窩組も一粒選りの猛者を揃へて陣容を整へ居れば、得點に依る試合經過は全く五里霧中にして何れの手に優勝旗が歸するか興味を以て見られて居る

教員講習會

當管內普通學堂教員講習會は來る二十九日より八月一日迄四日間公學堂南金書院內に於て開催することになつたが講師は同教諭小池琴氏外支那人教員一名である

夏期講習出席者

內地に於ける夏季講習會出席者は當地では公學堂南金書院教諭鶴見壽氏と決定

京城

總督府階上から飛下り自殺
外國事情係の囑託が

十九日午後二時十分本府總務課外國事情係今田定雄（三九）氏は突如として總督府大ホールの四階廊下窓口から飛降り身體各部の關節を折り額を石に打ちつけ全身に打撲傷を負ふたので、直に醫專附屬醫院に運び應急手當を施したが腦震盪が致命傷となつて間もなく絶命した、原因は癲疾の神經衰弱が最近の酷暑の爲急激な發作を伴ふたものであるらしい、氏は東京藏前高等工業學校卒業非常に英語に熟達し昨年五月頃から總督府囑託として現在に及び主として英文翻譯に從事してゐた、妻子兩名は東京府下南千住に在留し氏は單身赴任して府內南山町に下宿生活をしてゐたものである

緊縮方針の除外要望
商議の協議會

京城商業會議所では十九日午後一時より役員會、同午後二時より臨時評議員會を開催し、西崎副會頭議長の下に政府の緊縮方針に對し朝鮮關係事業の緩和除外方要望に關する廿二日の臨時全鮮商議聯合會に對する京城商議の態度及び出席委員決定につき協議の結果左の如く決議午後二時半散會した
一、政府の緊縮方針は贊成なるも文化の遲れた朝鮮に對しては產業開發の障害を來さざる程度に緩和を要望すること
一、出席委員は副會頭西崎源太郎工業部長陣內茂吉
向會後東京に於て奔走中の渡邊會頭に對し評議員會より慰藉激勵の打電を發した

二人組强盗

十九日午前三時頃揚州郡州內面花煉里七七飲食店崔東夏方に いづれも身長五尺五六寸麥藁帽に勞働服の壯年の二人組强盗が覆面して押入り逃ぐる主人を追つて小刀で右腕に切り付け一物をも得ずして末明の山道を京城方面へ向け逃走した揚州署では目下犯人嚴探中

愛慾の窓（46）
戸川貞雄作　淺枝次朗畫

金（六）

死刑囚の遺兒の龍吉を、美知子の父仁科謙が引取つて、自分の家庭の一員とした事實はすでに書いたとほりであるが、その後教諭て、美知子の父は一家の生計を立てゝゐたので、ミツション・スクールである聖愛女學校とも關係がつき、やがてそこの英語の主任教諭におちつくこととなつた。で、自然美知子もその女學校に入學し何事も起りさへしなければ、彼女も來年は卒業出來る筈だつたのだところが、それまでにも絶えず美知子の兩親の心勞の因となつて

ゐた不良兒龍吉は、とうとう新聞の社會面を賑はすやうな事件の中に名を晒した。それは近頃屢々として行はれる萬引や掻つ拂ひや脅迫が、牛込の山ノ手に巢喰うてゐる不良少年團隼團の仕事と判明したので、かねて周到な手筈を定めてゐた神樂阪署が、一齊に檢擧してみると――十八歳の少年仁科龍吉が首魁であるといふ事實が明かになつた。その上首魁の龍吉は、一ツぱしの義賊氣取で、署員へ、仲間うちにはアナ系のルンペン・ソシヤリストの一團も加はつてゐた事實などが判明したので警察では少し大袈裟に騷ぎ立てたのである。從つて新聞は更に潤色の筆を揮つて報道するといふ有樣で、龍吉の家庭仁科家の內部までが、世間の非難の前に晒されるに到つたのだ。牧師上りの教育家であつたために、かへつて世間の反

美知子の父の方でも、いさぎよく身を退くつもりではゐたのだけれども、頑で、清廉で、彼には生活の上で餘裕がなかつた。母親はもう長の年月患ひどほしのヒステリイで、その上、龍吉の惡事の尻拭のために、一體今日までに何れくらゐの金を費つたことであらう！大分不義理な負債も方々にたまつてゐた。

家庭生活の暗い陰翳といふものを知らず、貧しくとも心はゆたかに、明るく暮して來た美知子は、次々にベールを剥がしてゆくやうに見えて來た我家の慘めさを前に殊に龍吉の事件が表立つて來た時を機會に、自分の生活は自分で切り拓いてゆかねばならぬと決心した。學校によつて代表される世間といふものが、何んな眼をして自分を見送つてゐようとも、何んなに意地惡く後指をさそうとも、彼女は敢然として新しい生活の途に

感を煽つた事實も否めない。そこへもつて來て、何事にも――例へば學校の經營方面の事柄に對しても、幹部としての仁科謙は、あくまでも嚴格で、融通が利かなくて――かつて社會的に惡い風評のある或る富豪が、聖愛女學校で行はれる强撤に千圓といふ額の金を寄進しようとした時の如き、頑固に反對を唱へてはねつけてしまつたことなどもあつた。老獪な古河老校長とは、事毎に意見が合ず、感情的にも疎隔を來しがちな仲だつたから、校長一派は龍吉の事件を楯に、美知子の父を學校の名譽のために、退職せしめた。もとより

突き進まうと、雄々しくも肚を決めたのである。折柄、幸ひに小森商事で女事務員を採用優遇するといふ廣告を見出したのですゝんで應募したのであつた。

「……さういふわけだつたのですか、いや、お察しいたしますよ、すると」
と、美知子の物語るのを聞き終つた久彥は、エア・シップの灰を落しながら「……あなたが小森商事をこの際お退きになることは、一寸考へものぢやアありませんか何もあなたから身を退く理由はないんだし」
「……でも、わたし、怖いんです！」
と、力をつけるやうにいふ。
美知子は少女らしく首を振つて云つた。
「……はゝ、何處へ行つても、怖ろしいことだらけですよ！女が社會へ出て働いて生きて行かうとするのは、並大抵なことぢやありませんよ」
久彥はしんみりとさう云つて腕を組んだ。

滿日文藝

滿日柳壇
『扇風機』　高橋月南選

扇風機五色テープの渡を立て　大連　木の葉
扇風機少しはなれていゝ氣持　大連　無六
退け後を獨占の風給仕入れ　大連　素寢坊
扇風機あつて一等高い部屋　大連　素寢坊
扇風機未だ捨てがたい避暑歸り　大連　渓
扇風機お世辭の中でよく廻り　大連　渓　膵
風鈴にまかせ扇風機は休み　奉天　奎堂
扇風機中にはさんで見舞客　奉天　奎堂
あり餘る方へ扇風機は動き　旅順　柳月
扇風機社長胸毛まで吹かせ　遼陽　登美坊
宿直は課長氣取で吹かせて居　遼陽　登美坊
電氣屋の窓色テープ吹き流し　旅順　ソ六
イヤ／＼の型扇風機ぬるい風　旅順　ソ六
扇風機床や器用に使ひ分け　大連　愛申
客のない座敷小倍の扇風機
電扇をとめて結び立て汗を拭き　金州　渓月
國の母電扇の晉危ながり　大連　喜良久
電扇の風に晩酌つけ直し
肝腎の話電扇の風にそれ　奉天　迪樂
扇風機旦那一人へ無駄なやう　大連　水母
扇風機あるかとブルの子は威張り
お隣は儲けたらしい扇風機　旅順　天坊
モーターが饒せて電扇邪魔になり　撫順　卓坊
扇風機近く寄つてる汗の顔　大連　久代
扇風機親子五人の家に過ぎ　旅順　辰雄
ビールより先きに馳走の扇風機　旅順　函水
扇風機決りきつたお世辭いひ　四平街　渓翠
隣居部屋蜜蜂の音むだに廻き

夕刊
滿洲日報
七月二十一日

沈默してゐた支那軍が攻勢の作戰を執らん
危機を孕む國境綏芬方面で
勞農軍の飛機活躍

【ハルビン廿日發電】ボクラニチナヤの長距離電話は斷續的に通じて居るが、談話が時局問題に及ぶ時は支那交換局が之を阻止するので其後の國境方面の狀況は審かで無いが、廿日ボクラニチナヤとの瞬間的電話によると同地方の兩軍は沈默を守り、時々ロシア飛行機が入り亂れて偵察飛行する位のものであるが支那軍は今夜から明朝にかけ攻勢に出る模樣であると

妥協、主戰の兩論で徹宵激論を闘はす
哈市支那側重要會議

【ハルビン廿日發電】支那側は時局につき徹宵重要會議を開いたが其席上呂榮寰、張國忱兩氏は此上事態を紛糾せしむるは大局から不得策であるから支那の面目さへ立てば此際ロシア側と妥協するを可とすると言ひ、張景惠氏は之に對し屈辱外交の甚だしきものであるとし飽くまで赤化防止一枚看板で邁進すべしと妥協論を反駁し激論を闘はしたと

勞農軍の飛機を支那軍砲擊
鐵道從業の露人罷業

【ハルビン廿日發電】廿日午後二時ボクラニチナヤより達した電報によれば、同地方面の支那軍は勞農軍の偵察飛行機に向つて砲擊を加へた爲め同地の露人鐵道從業員は之に憤慨してストライキを斷行し其主謀者等は支那軍の爲め逮捕された、此の砲擊騷ぎの爲め同地の支那人郵便局員は開戰と早合點して何處ともなく逃亡した

東鐵問題其他の對策を決定
反日運動は當分見合はす
奉天派の最高會議

【奉天特電二十一日發】今朝歸奉した張學良氏は直に其旨北平の何成濬氏を經て蔣介石氏に報告するとともに午後一時より張作相、翟文選以下東北最高幹部を召集し北平に於ける蔣介石王正廷氏と會見の次第を報告し次で左記各項に關し討議する處があつた

一、東鐵問題に關する善後處置
二、右に對する國境警備並に奉天吉林、黑龍江、熱河四省軍の動員に關する件
三、對日外交根本方針に關する件
四、軍費調達と奉票價格維持に關する件
五、東北黨務に關する件
六、第五區編遣實行に關する件

なほ國民外交協會代表等は張氏に會見を求め反日運動についての指令を仰いだが張氏は于席を經て對露問題紛糾の際暫く隱忍自重すべきやう訓示した

張學良氏けさ歸奉

【奉天特電二十一日發】北戴河發後消息不明を傳へられた張學良氏は二十一日朝九時半羅文幹、于珍、沈瑞麟、胡若愚、李應超氏等を隨へ無事歸奉し特別警戒裡に長官公署に入つた

計畫した諸事業は緊要且つ合理的
後任總裁も實現に努めやう
けふ歸任の山本總裁談

山本滿鐵總裁は既報の通り小日山理事、吉植東亞勸業專務、笹原秘書役、松岡副總裁令息等を帶同し二十一日朝入港のうらる丸で大連に歸任したが、何しろ就任から總裁□□して初めての[illegible]後の滿洲入りであるため埠頭に[illegible]初め官民多數の出迎へあり、上陸するや直に自動車を飛ばして星ケ浦總裁別邸に落ち着いた、總裁は上陸に先立ち船內應接室において各新聞通信記者と會見し頗る元氣にて語る

何んだかいやに蒸し暑いね、しかし[illegible]僕の身體だけは涼しいものだよ[illegible]特に何も云ふ事はないね、只在職三年間、國家のため或は滿鐵自體のためそろ〳〵計畫した事業もあるのでそれが中途にして自分の手を離れるのは計畫者として甚だ遺憾であるがそれも今となつては仕方がないね、然し

諸計畫 の中には既に着[illegible]その實行の域に入つて居るも[illegible]皆としては皆人の肯くものばかりであるから、何等かの仕事は當然殘すことが出來るだらう、幾分亂暴な後任者が來ても、理論上而して實際上無理のない、そして是非共實現しなければならぬ必要な計畫を無暗に覆すなどと云ふことはありやう筈がないと思ふ、しかし世の中には他人のやつた仕事は何かにつけ氣に入らぬと云ふ連中もあるから今後相當に計畫の樹て直し位はやるかも知れぬが、

根本的 には矢張り從來の計畫を實現するやうな事になるだらう、昭和製鋼所の問題は理論上何人も其實現に反對しない所で未だ無理な計畫などと云ふ說は聞かないやうだ、政府でも折角研究中だからその中何んとかなるだらうよ、何しろ一層[illegible]鞍山の尨大な計畫だから政府でもオイソレと直ぐ鵜呑みしないのは當然である、僕の方から云へば二ケ年間も研究した事だから今更研究でもないと思ふが人が變ればソンな譯にも行かないからね、證券會社の問題は信託業法の關係で信託會社の設立が出來ぬ以上、單に內部的の變更に止まるのでこれは自分も餘り問題にしない、然し滿鐵の事業は成べく鐵道及びそれに附屬した仕事に

單純化 した方がよいから、其他の事業はそれ〴〵分離獨立さすのが本筋だ、其意味において證券會社等も矢張獨立せしめた方がよいだらう、社債の募集は今直ぐその必要を認めない、事業資金に對しては社內保留金が相當に取つてある、現に二年度の決算では三千五百萬圓三年度の決算では三千八百萬圓の積立を行つて居るがこれは例の業務の經濟化、實務化の實行に伴つて經費の節減、生產費の低下を行つた結果自然生れたものだ、製鐵所の副產物たる窒素肥料の製造は獨逸の發明家から買收した

專賣權 に依つて行ふのだが、これは滿洲でも朝鮮でも差支ない筈だ、これなども何しろ專賣權の買收交渉に永い時日を要するものだから、オイソレと變更の出來る計畫ではない

最後に總裁は「いろ〳〵お世話になつた、記者諸君からは時々竹刀で一本參られた程度で、計畫した事業そのものに對する批評なども別に致命的の攻擊は受けなかつたやうだ此點諸君に對し大いに感謝する次第だ、、、」と大笑した

露支問題奏上

【東京二十一日發電】幣原外相は二十一日は葉山別莊に靜養二十二日は葉山御用邸に伺候天機を奉伺し東鐵問題其後の事情に就いて委曲奏上する筈である

北滿居留邦人に引揚準備を命令
八木總領事に訓電

【東京廿一日發電】外務省では露支國境に於ける兩軍隊對峙の形勢に鑑みボクラニチナヤ、滿洲里方面の居留民に對しては任意引揚げの準備をなさしめたが、ハルビン方面も危險に陷るが如き場合は八木總領事の請求を待つて引揚命令を發することに決し此旨八木總領事に訓電する處あつた

山本滿鐵總裁けさ歸任

日曜閑話
山条式大經綸を慕ふ心
毒草庵主人

苦み慣された滿洲の不況を顧みれば實に十年の永い歲月を重ねた、卽ち在滿邦人發展史の前半は創業の苦みであり、その後半は不況の苦みであつた、世界的パニックの襲來は獨り滿洲のみを苦めたにはとどまらなかつたが、新興植民地の通弊として外觀の潑剌たるに反して內容の基礎は比較的安固ならず、したがつて大正八、九年の恐慌來からうけた打擊は深刻であつた。

◇

人或ひは「植民地生活の浮はツゝ調子」のみを擧てその悲境を當然としたが、吾人はその植民地生活の輕薄を自覺しつゝも、植民地にこの觀察を肯定することは出來ない、それは滿洲在有る植民地生活者のみのもつ「故鄕へ錦を飾る」ことを急ぐ共通心理の現在を是認するからである、故山を棄て海外に志すもの、必ずその一面には「成功」への憧れがあり、海外發展を誘するもの口を開いて「成功」「樂天地」等の言葉を以てせぬはない、そこに植民の實はあがるのだ。

◇

往時滿鐵社員を採用されるもの殆どが內地で引きぬかれた後の褶だつたことは誰も知るところであつて、國を出てゝ未見の地に向ふものゝ總てに一つの通有心理が存在することはまた已むを得ないことである、併しながら我等日本人の間には「志成らずんば死すとも歸らぬ」意氣がある、そして「成功せざれば歸られない」誓恥がある、ために遂に苦節十年の今日の滿洲を現出したのである。

◇

在滿邦人は最早滿鐵と關東廳とにすがる心を捨てねばならぬこと勿論である、しかしそれによつて滿鐵と關東廳とが在留民を保護の要なしと云ふことは成立しない、山本条太郎氏が滿鐵社長として赴任以來滿蒙に試みた大經綸には幾多の缺陷があつたかもしれない、しかし大經綸は卽ち大經綸であつた、その大國家的經綸は總て在滿邦人とゝもに生存し發展することを基調とし、土着支那人との經濟的握手を以て根底とした。

◇

在滿邦人が今山本氏が去らんとするにあたり之を惜み且新內閣に向つて「滿蒙は特殊地域なり內地並の緊縮一點張りを以てすることの不可」を建言するは、所謂山条式大經綸に尙多大の期待をなげかけてゐることを物語るものであるは勿論であるが、營々二十年の苦境を打開せんとする悲壯な心理の反映であることを重視せねばならぬ。

米國の仲裁調停を勞農政府も歡迎
干渉の前例となるも

【ベルリン特電二十日發】モスクワの信ずべき筋によればアメリカ國務長官スチムソン氏が露支兩國に對し仲裁調停によつて東支鐵道問題を解決せんことを希望した通牒をロシア側では之を歡迎してゐる、その歡迎する理由は

一、公平なる調停者に問題が委ねられてもロシアは法律的立場は少しも非難すべきものでない

二、露國通商條約に基いて同問題を解決する機會を歡迎するからでロシアが不戰條約の定むる義務を遵守せんとする決心を有するを證明する機會を與へるからである

スチムソン氏の通牒が同問題の法律的方面を強調して述べてゐることは特にモスコー政府の歡迎するところで、たゞこの調停は將來國際聯盟をして干渉せしむる前例となるを憂へてゐるが、大體においてスチムソン氏の提議は評判よく前記杞憂せらるゝ點をいれても尙本提議は歡迎すべきものだと言つてゐる

日本旅館借入を妨害
前東鐵幹部等の

【ハルビン廿日發電】身邊の危險を感じたロシア總領事メリニコフ氏は館員、東鐵幹部及び家族全部を避難せしむべく日本名古屋ホテル大廣間を豫約したが支那側に阻止され果さなかつた、昨夜日本國旗の下に避難した露人は百人餘りに達した何れも避難所を求むるに汲々として居る

列國の輿論に副ふやう和平解決に努力
駐支佛國大使の勸告に對し
王外交部長答ふ

【上海二十日發電】王正廷氏は本日歸寧に先立ち外交部辦事處に於て佛國公使マルテル氏と佛支條約改訂交渉を續行した後、王氏よりマルテル氏に對し露支關係の經過を說明し、之に對しマルテル氏は本國政府の訓令に基き不戰條約加盟國同志が例へ如何なる理由ありとも武力に訴へて黑白を爭ふは不穩當である、兩國は宜しく和平解決の策を講ずべきであるとて和平解決を勸告し、更に此勸告は我國から露國に對しても既に發した旨附言した、之に對し王氏は支那は貴國の希望されると同樣和平主義で進んで居る貴國大統領の意は蔣介石氏にも報告し和平を期待する貴國始め世界の輿論に副ふやう努力せんと答ふる處あつた

出動軍司令部の編成に着手
總司令には張作相氏

【吉林特電二十一日發】ボクラ及び滿洲里兩國境に軍隊集中計畫は既報の通りなるが、吉林邊防副司令部は奉天總司令部の電命により、十九日夜各軍隊に對し正式に出動命令を發した而して張作相氏は今回後方總司令に任命されハルビンに出動すると共に決定したゝめ吉林副司令部では出動軍司令部編成に着手し同部參謀長には日本陸軍大學出身の郭恩林氏に決定した尙吉林副司令部は軍隊出動に先立ち吉林軍器廠保管の銃砲彈藥を貨車十五輛に滿載し軍隊護衞の下に二十日正午吉林發ハルビンへ輸送した

北支の勞農官憲全部引揚を了る
ス大使等一先づ大連

【北平二十日發電】勞農大使館員同家族十六名は午後四時北平發天津に向つたが、明日出發の代理大使スピルバネク氏一行と落合ひ一先づ大連に赴く筈で北支に於ける勞農政府派遣の官公吏は明日を以て全部任地を離れることゝなつた

駐支米公使歸國延期
東鐵問題解決迄

【北平廿日發電】米公使マクマレー氏は廿日離國豫定の處東鐵問題紛糾のため本國政府の命により問題解決まで歸國を延期することゝなつた尙支那は頻りに米の調停を宣傳して居るが外交界では問題にして居ない

牧田警部赴任

大連署警務主任より普蘭店民政支署警務課長に榮轉した牧田警部は二十一日午前十時三十分發列車で署員多數見送りの裡に出發赴任した

人事

▲山本条太郎氏(滿鐵總裁) 廿一日入港うらる丸にて歸連
▲小日山直登氏(滿鐵理事) 同上
▲笹原清氏(滿鐵總裁秘書役) 同上
▲松岡謙太郎氏(松岡副總裁令息) 同上
▲吉植庄三氏(東亞勸業專務) 同上
▲今井嘉幸氏(法學博士) 來連
▲堀諒氏(鴻業公司專務) 歸連
▲池田龍雄氏(大倉組支店長) 同上
▲大山文雄氏(關東軍法務部長) 同上
▲後藤眞吉氏(畫家) 來連
▲中村猛夫氏(本社經濟部長) 滿鐵總裁出迎へのため出張中のところ歸社

天氣豫報

二十二日曇り一時晴れ南の風
日出四時四十四分 日沒七時十五分
滿潮 前十一時 後十一時
干潮 前四時 後五時五十分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二九、九	三二、七
旅順	二八、〇	三二、七
營口	三〇、五	二八、八
奉天	二九、六	三〇、〇
長春	二九、七	三一、四

意氣海を呑む＝けふ眞砂浦競泳大會に河童連出場の光景

十五歳の少年が横斷競泳で一着

二十名の選手荒浪を乘切る壯觀

けふ眞砂浦の賑ひ

波頭が白砂に嚙まれて雪の様に散り、海風が不斷の樂を奏でる眞砂浦＝土用に入つて最初の日曜、眞砂浦と母島との間の横斷競泳が行はれると云ふので、朝まだきより滿目の海水浴場は恐ろしい人群た、一家擧つて海水浴、お父さんもお母さんも

子供等こ 一諸になつて寄せては返す小波と打ちたはむれてゐる、その上今日は興味を唆る十哩引が行はれると云ふので一層人氣を高め好評嘖々たるものがある、午前十時半、愈競泳の準備がなり參加者廿名は午前十一時廿二分、一齊に母島を離れ物凄い競泳に移る、この日天氣は申分なかつたが波が高く、潮流が早いので參加選手もかなり面喰つたらしい、そして歡呼の聲に迎へられ一着の榮を攫つたのが片山一郎君と云ふ年齡僅か

十五歳の 少年（所要時間が三十九分）二着が横山藤市君、三着林義雄君夫々三十秒宛の開きがあり、四着長岡君、五着が内田三郎君と云ふ大廣場小學校の五年生、蓋し本競泳の最年少、六着關根、七着諸岡、八着阿武、九着濱口、十着高松、十一着井本で他のものは落伍し警戒の救護班に無事收容、十二時半大成功裡に終了、鈴木本社員より夫々賞品の授與があつた、尚大福引は午前十時より行はれこれ又絶大な人氣をよんでゐた

響水寺の林間聚落始まる

愈來る廿六日から

林間、海水、温泉の聚落に心身を鍛える兒童のシーズンが來た、大和尚山麓響水寺の林間聚落は、愈例年の如く來る廿六日金州小學校が先頭で州內各小學校の聚落が開始されることになつたが、保護としては事務處理主任一名が派遣され民政支署では其の保護に當る、各學校は定員六十名として日常行事表を作成し虛弱兒童と健康兒童を區別して記し民政支署に一通を差し出すことになつてゐる 食費は一日金五十五錢見當で、參加する兒童は「枕、毛布、腹巻、寢卷、猿又、歯磨用具、手拭、塵紙、石鹸」等を用意すること 因に各小學校の決定した日割は左の如くである

七月二十六日 二十九日 金州小學校
八月二十日 二十三日 同
七月二十九日 八月三日 嶺前同
八月三日 五日 聖德同
七月廿七日 廿九日 松林小學校
八月三日 七日 常盤
八月一日 三日 日本橋
八月一日 九日 春日
七月三十日八月三日沙河口
八月二十四日 三十日 大廣場

緊縮時代に入り繁昌する質屋の庫

お得意は俸給生活者が多い 市營質舗の昨今

貰つた夏のボーナスも略行く處へおちついて了つて浴衣と共に懷中も輕い昨今、市營常盤質舗を一寸覗いて見る、白晝でもあらうが全く閑散、厩のやうに仕切つた一つに

◇…**洋裝の** 一婦人が風呂敷を抱えて立つて居た「此頃の景氣は」と切出すと番頭さん「さあ別に變りませんね」と呆氣ない、月平均を見れば矢張り貸出が多く約八千圓で回收が六千圓見當の勘定で、現在迄の貸出金は五萬千六百八圓四十二錢、是だけが目下市內プロ家庭の有意義な金融となつて居るわけだ 利子月二分期間六個月といふ特典がある代りに市中の質屋の樣に無理な貸方をしないだけ流れも全體の三分五厘位はあらうが大抵は引出されるさうだ、貸出額に就いて此處の規定は一口三十圓以下一人五口迄となつてゐるが普通十圓前後の品が最も多く矢張り衣類が七割他は寶石貴金屬もある 夏物は今頃少いが入れても

◇…**一週間** か二週間で出されて行く、中にはタイプライターなんかを持ち込んで來て係員を弱らす者もあるとやら、お得意先は俸給生活者が大部分を占めて居るが亦小商人夜店商人の資本の足しに二十圓、三十圓と融通される向も可成あるらしい、近所に飲食館、智惠際等を控えて居るだけ此邊のお客も日に五、六人はあり 汗染…浴衣を持つて來て今晩の宿料、今日の飯代と十錢、二十錢貸出されて行く、こんなのは貸方も困るらしいが餓死線にある彼等にとつては此十錢玉一つが戀人の赤い心臟以上に重要なのだ、鼠もこぼれるかと鼻をつまむ

◇…**ボロ着** を持つて來て眞劍に向はれるんだから係員も餘程應待に困るとか、今や上下を擧げての緊縮時代だ、唯獨々榮えて行くのは質屋の藏だけ

今井博士來連

普選で名高い法學博士今井嘉幸氏は杉野前市長等に出迎へられて廿一日入港うらる丸で來連したが、博士は語る

大正元年一度來た切りですから十七年になります、隨分變つたらうと思ひますがそれだけ懷しい氣もしますよ、用件ですか一ケ月位の豫定で漫然と遊びに來たのです、何だか露支國交の問が面白い樣ですからひまでもあつたら長春位まで足を延ばさうと思ひます、大連にはしばらく居る積りだ

南滿への避難 露人多數

【ハルビン特電二十一日發】時局切迫のため當地露國人中には露國本國へ引揚るより寧ろ南滿へ避難した方が安全であるといふので事件發生以來急に南滿行きの旅券査證を出願するもの多く日本總領事館は其發行に多忙を極めてゐる

帝室博物館の復興資金を募集

御大禮記念として

大禮記念帝室博物館復興翼贊會では會長公爵德川家達氏の名によつて全國にその資金募集を開始することゝなつたが、その趣旨は擧國一致大禮記念事業の一として震災のため破壞せられ未だ復興の運に至らざる帝室博物館東京本館の建物を官民一致擧國同心にて醵出する資金を以て建設し之を帝室に獻上し我國文化の精粹たる古美術を永遠に保存せんとす 而して之が募集方法としては事業が擧國一致すべきものである關係から各縣及各植民地に支部を設置しその地方官を支部長に囑託しあるが、經費は國庫支出三百五十萬圓、全國より醵集する金額五百萬圓で內滿洲支部の負擔額が十萬圓とされてゐる、だから在滿同邦は進んで寄附を申込んで貰ひたいと尚大連民政署管內の寄附申し込取扱所は大連民政署（電話五三三〇番署內三番）で締切は八月末日だが金額は各人の任意となつてゐる

魔沸の團子に五百名中毒

京都市中の大騷ぎ

【京都特電二十一日發】二十日夕刻から京都市下京區八條町方面に一時に夥しい中毒患者發生し大騷ぎをしてゐるが、現在判明した分だけでも五百名に及び全家族がやられた家も仲々多く、患者は何れも劇しい吐瀉をおこし腰がたゝなくなり瀕死の重態のものさへあり、西七條の井上醫師はじめ附近の醫師は手當に忙殺されてゐるが、原因は土用入りに行はれる古い習慣の惡疫拂ひと稱するアン●●●コロの土用餅かららしく、それも羅生門餅を喰つたものに多い模樣で所轄堀川警察署では原因調査中

共産主義研究の師範生檢擧さる

燈火管理中暗黑を利用して不穩文書貼附

【岡崎廿一日發電】十九日夜飛行演習中燈火管理中の闇黑を利用し岡崎市內の電柱數ケ所に國家主義を廢する不穩文書を貼付した者あり、容疑者として縣立岡崎師範學校專攻科生徒黑柳利喜治（二二）＝假名を岡崎署に引致嚴重取調の結果、本科五年安藤春吉（二〇）＝假名外數名を岡崎署に檢擧した、同人等は昨年二月初め頃より洋書研究に名を藉り共産主義を研究したもので校外にも相當仲間あるらしく岡崎署では主義者を一掃すべく活躍して居る

滿、長間に普通列車運轉

【ハルビン特電二十日發】ポクラニチナヤ及び滿洲里における國際列車の連絡杜絶した結果東支鐵道は廿日から長春、滿洲里間の國際列車を普通列車として運轉すると

旅大入港の外國軍艦取扱

各機關統制成る

大連及旅順に入港の外國軍艦に對する取扱方法に就いて關東廳外事課で協議の結果、外事課から必要に應じて各關係機關たる滿鐵、水上、海務局等へ通知し聯絡をとることになつた、尚支那軍艦が屢旅順港に入港するが、從來は殆ど無届であつた處現在は東北四省艦隊司令沈鴻烈氏から久保田駐在武官の手を經て通知を發し入港するやうになつたと、因に今回の打合せにより各機關の統制が出來たばかりで無く外國軍艦の入港の際司令官の訪問を受けた時は答禮する點等も明確になつた

水產會社重役の辭職願は受理

神田內務局長語る

滿洲水產株式會社の重役高田友吉氏以下六名が今回の水產事件により引責辭職することに決し既に辭表を申請したが右につき神田內務局長は

「大連民政署には辭職認可方の申請はしてゐるだらうと思ふが本會にはまだ到着はしてをらない、——到着した曉はどうかこれは認可であるから申請したものは受理はせねばならぬから受理はする、其の後の方針に關しては總ての事件が解決してからのことでよからう」と語つた

馬車に轢かる

二十日午後六時三十分ごろ大連中央公園保健浴場前十字路に於て紅葉町三大連民政署勤務高橋長八郎（三）は友人と挨拶中、中央公園正門の方より進行して來た沙河口白雲山馬車收容所馭者孫吉成（三）の乘用馬車に轢かれ、左足に約二ケ月の治療を要する骨折傷を負はされた

厭世老人の自殺未遂

うらる丸が齎した哀話

廿一日入港のうらる丸がもたらした人生悲話一つ、原籍豐橋市飯村町鈴木宇多郎は七十八歳と云ふ老齡の上中風性にかゝり浮世が厭になつて居る中、長男の吉三（三四）が大連の弟の所に行きなさいとすゝめるまゝ神戶から船に乘つたは好いが、息子の吉三はそのまゝ姿をかくしたので一つには憤慨の餘り一つには厭世から同船が航海中眞夜コツソリ甲板に上り海中へ飛び込まうとするところを船のマツサージ人に助けられた、老人は吉三の不孝ぶりを淚を流して乘合客に話してゐた

清水善造氏を迎へて

—草庭生—

時は一九二一年夏・紐育郊外「フオレストヒル」に於てデヴイスカツプ最後の決戰が開かれた・日本對米國九十何度かの炎天下二萬餘人の觀衆に迎へられ日章旗のマークも鮮に清水・熊谷兩選手の入場したる光景は日本庭球史上永久に忘れられない劇的な場面であつた午後二時戰の幕は熊谷對チヨンストンに依つて切つて落されたが熊谷の當りは惡く遂に「ストレートセツト」にてチヨンストンに名をなさしむるに至つた・熊谷敗戰の後を受け今は清水選手は日本の名譽と責任を其双肩に荷ひ決死の覺悟を以て當時天下無敵唯我獨尊のチルデンに對つた・清水選手の當りは實に物凄く第一・第二セツト共「ストレート」を以て苦もなく破り第三セツトも五對四とリードを續けたが惜しくもセツトを失ひ第四セツトに入つた・そして彼の當りは全く彼チルデンを完全に土俵際まで押しつめてしまつたけれど如何なる運命の惡戯か脚部に猛烈な痙攣を起し三度倒れて又立つ能はず遂に怏を呑むに至つた・が然し「日本清水選手の勇敢なる奮鬪はデヴイスカツプの存在する限り日本の光榮として殘るであらう」と迄紐育タイムスは報じてゐた清水選手が斯く迄の名聲を得た事は決して僥倖的なものでなく全く不斷の努力である・今や此の日本硬球テニス界の礎となつた氏を迎えたに際し往年の氏の活躍の一場面を想起して見た。

朝鮮のチーム

都市大會出場困難

【京城特電二十日發】全國都市野球大會への出場に就ては・府廳軍の中止に續いて殖銀・三菱は辭退し・大邱チームも二十日出場拒絕を回答し來たつたので關係者は狼狽し・二十日鳩首協議中であるが有資格チーム全部が辭退した以上今年の朝鮮代表チームの都市大會出場は困難となつた

關大對實業野球戰

第一回戰	二十二日午後四時より	實業球場
第二回戰	二十三日午後四時より	實業球場
決勝戰	二十五日午後四時より	實業球場

一時會員券 一圓、五十錢、二十錢

主催 實業團後援會

後援 滿洲日報社

人に好かれる秘訣

成功したい人、幸福に世を送りたい人の見逃せない實例滿山！人に好かれる極意が「キング」八月號にあり到る處大好評！

預金通帳盜難

二十日午後九時三十分ごろ大連吉野町一大工職久保陽助は正隆銀行預金通帳（四千八百圓許り）および久保陽助の實印を竊取されたが、犯人は桂田榮一郎ならんと取押方願出たので目下大連署に於て搜査手配中

遠藤令息逝去

滿鐵々道部營業課配車係主任遠藤貞次郎氏令息芳男君は、大連醫院に入院治療中の處藥石効なく二十一日午前零時半死去した、葬儀は廿三日午後三時半より天神町常安寺に於て執行すると

「欅」歸旅す

先月十八日船渠修理の爲め佐世保に歸航した第九驅逐隊所屬「欅」は約一ケ月の船渠入りを終へお馴染深い水兵さん達を乘せて二十日午前七時東港へ入港した

火事騷ぎ

廿一日午後一時ごろ市內浪速町二百番地山葉洋行前空家より發火せるとの通報に接した大連消防隊では直に現場に馳けつけたところ出火せる模樣がないので取調べたところ南京虫驅除のため硫黃を燻べて居たその煙が出て居たのを火事と感違ひして報告したものと判明、一同ロアングリ引揚た

長男種壽儀豫而病氣の處養生相叶はず去る十九日午後零時五十五分相州茅ケ崎に於て永眠仕り二十日同地にて葬儀相濟せ候間御通知旁生前の御厚情奉謝候

昭和四年七月二十一日

父 加賀種二

四男芳男儀入院治療中の處藥石効なく本朝零時四十分死去致候に付此段謹告仕候

追而葬儀は來る二十三日午後三時半途中葬列を廢し天神町常安寺に於て執行仕る可候

七月二十一日

父 遠藤貞次郎

親戚友人一同

コドモページ

懸賞童話 佳作

金の馬

開原 豐村水星

滿鐵本線の開原驛から、一つ南に中固といふ小さな、ていしやばがあります。今から千年ばかり前のことでした。中固に一匹の金の馬がすんでゐました。その金の馬は、大へんいやしんぼうで、毎日々々畠にきて、ひやくしやうのつくつた、やさいなどを食ひあらしてゐました。

それがふつうの馬でしたら、少しぐらゐづゝ、やさいを食はれても、かまひませんが、なにしろせいの高さが、一丈もある大きな金の馬ですから、たまつたものでありません。一ぺんにふつうの馬の、十ばいも二十ばいも、食ふのです。なんとかして、この馬をころしてしまはうと、考へました。

けれども、こんな大きな金の馬は、ぼうなどで鼻つぱしらをたゝいても、びくともしないのです。どうしたらよいだらうかと、考へてゐるうちに、やさいはどん〳〵食はれてゆきます。村の人はこまつてしまひ

「われ〳〵人間が、何人あつまつたところで、ころせさうにないから、ひとつ神さまにたのんで、なんとかしてもらはうぢやないか」

とさうだんして、さつそく神さまに、おたのみいたしました。すると神さまは、それをお聞きになり

「それはさぞ、お前たちもこまつてゐるだらう。そんな惡い馬は、おつぱらはなければならない。では、よいことをおしへてやるから、そのとほりにするとよい。まづ、お前たちの村から、二里ばかりいつたところに、小さな山があるが、あの山に、あしたの朝までに、おとし穴をこしらへておいてやるから、お前たちは馬がやつてきたら、そこへおつてゆくのだ。すると、その馬はおとし穴におちて、のぼりきれずに、死んでしまふだらう」とおつしやいました。

村の人たちは、大へんよろこんで、神さまにお禮をいつて、かへりました。あくる日、村の人たちは、朝からまちかまへてゐますと、いつものとほり、金の馬がのそのそと、やつてきました。「それ來たッ!」といふので大ぜいの村の人たちは、一どに「わあッ」といつて、馬にちかづきました。

金の馬はびつくりして、山の方へにげはじめましたので、村の人はよろこんで、一せうけんめいにその山まで、おひかけてくると、はたして、神さまの言はれたとほり大きな穴がほつてありました。

馬はにげるところがなくて、とう〳〵その穴へ、おちこんでしまひました。村の人はそれをみて、大よろこびで、神さまにお禮を申上ました。それからのちは、金の馬でなくなり、村の人はあんしんして、畠にいろ〳〵なものを、つくることができました。

今でも、この山はのこつてゐますが、金の馬がいきうめになつたまゝでをるさうです。

ニドメノ 大チャンノタンケン (75)

ハルミチ作 ジラウ畫

マモナク マルタゴヤニ ツキマシタ。「コレガ オヂサンノ オウチダ。サア ナカニ オハイリ」大チャンハ オヂサンニ アンナイサレテ コヤニ ハイリマシタ。

コヤノナカニハ イスモ アリマシタ。テーブルモ アリマシタ。シンダイモ デキテキマシタ。ガクモ カカツテキマシタ。大チャンハ タツタママ フシギサウニ ヘヤノ ナカヲ ミマワシマシタ。

「サア オカケナサイ オヂサンガ イマ オイシイ ゴチサウヲ コシラヘテアゲマセウ」オヂサンハ オナベノ ナカニ ニクヲ イレテ ヤキハジメマシタ。ブルハ クンクン ハナヲ ナラシマシタ。

夏の金剛へ 楠公の遺跡を訪れて

(三) 大連大正小學校長 湯下誠一郎

山の茶店

午前九時半二人は此の城跡にとゞいて休憩をしました。登山者の一人の若い男の人がにこ〳〵して「暑うおまんな」と聲をかけます。多分大阪の人でせう。

「お早う御ざんした」と挨拶をして急に親い友達になります。

お茶を汲み〳〵觀心寺河泉の山河を一望の下にあつめて、楠公の忠誠に思ひ入るばかりです。早起をして近道のけはしい坂道をかけ登り〳〵したのでまだ九時半といふのにお腹はすつかりからつぽです。千早の城跡に出來たお茶屋の腰掛に腰を下して二人でお晝のパンを食べてゐますと、此の店のおばあさんが「大阪のパンはきれいですな」と申します。

「いや、大阪の者ぢやありません、滿洲ですが」とからかひを申しますと、おばあさんはいよ〳〵まじめになつて「この間もそこに二人のお客はんが、その棒もつてそのパン持つて、お出でやしたさかいやつぱり滿洲の人つておつしやいましたよ」と面白い話をします。

同じ滿洲に住む人同志の私たちがはからずも忠臣楠公の遺跡を訪ねて、そこに幾日かを置いて同じベンチで同じパンを食ふだけでも味はひのあることですのに、唯まつしぐらに菊水の旗を押し立てゝ進むべき道を進んだ楠公のおもかげを同じやうに思ひ浮べる人々が滿洲にもあることを聞いては嬉しくてたまりませんでした。(未完)

童謠 天氣になれよ

沼田多子

あした天氣になアれ
お空はほんのりうすあかり
まばたきお星は月の下
きら〳〵光つてござアれ
あしたの朝までござアれ
照々坊主に酒かけて
あしたはお天氣 上天氣

水泳場めぐり —(5)—

水泳場にも聚落場にもよい 黑石礁の海岸

朝日校と沙河口校の極端なコントラスト

黑石礁終點で電車を乘り捨て畑の中の小徑を南の方へ約五六町ばかりゆくと黑石礁の入江に出る。

×

こゝの海岸には朝日小學校が十數張りのテント家屋を、約一町に亙つて、一列にズラリ建てならべ素晴らしい陣容を整へてゐる。

×

此の大仕掛けな朝日小學校の設備に引替へて、これは又貧弱にも、沙河口小學校は小さな携帶用のテント一張りを救護所に設けた切りで、四年以上高等二年生まで約四百名の男女兒童はカン〳〵と日の照りつける焼けつくやうな小石の上を脱衣場として水泳をやつてゐる。水泳を終つた時炎天に照らされて火のやうに熱くなつた着物を着なければならぬ子供達を思ふと同情せずにはゐられない。しかし沙河口校の子供達は元氣だ。立派な朝日校の脱衣場を羨みもせずさつさと泳いでさつさと引きあげてゆく。

×

海から上つて水泳着を和服に着替へてゐる高本校長に「何とか設備をしてやらなければかあいさうですね」と言ふと「なあに、毎日一時間ばかりだからこれで我慢が出來ないこともありません。おかげで日光消毒が完全に出來ますよ」と痩我慢を言つて居る。尚この海岸での水泳は二十日限りで切り上げ、聚落は星ケ浦のバラックで行ふことになつてゐるさうである。

×

朝日小學校は設備が大きいだけに參加人員も素晴らしく多く二年以上總員六百九十名といふ大世帶である。そして二年以上四年までの兒童は聚落、五年六年は水泳、といふやうに二部に分け、聚落兒の方は身體の狀況に應じ更にA組とB組とに分けて特種の取扱ひをしてゐる。

×

この海岸は早くから滿鐵が水泳場を開設してゐるだけに水泳場としてのコンデションは惡くはない、しかし干潮時になると稍足場が惡くなり、岸の方は水が濁つたりする。入江の中は砂地の遠淺で水溫も餘り低くないから小さな子供達の海水浴場としては恰好の海である。

×

それに上學年の水泳兒童のためには滿鐵水泳部が好意を寄せ水泳場の設備の使用及小船の貸與等あらゆる便宜を與へてゐるのでまことに好都合であるといふことだ。

×

[illegible]聚落場としてのこゝの海岸は[illegible]がないだけでたいていの條件を備へてゐる。海岸も子供達が自由に遊ぶことが出來る程の廣さを持ち、潮が干た時には渚の淺蜊掘りがまことに面白い、それに風景は實に絶佳だ。遙か沖合紺碧の水の彼方水平線のあたりには、大小の島々が點在してまるで油繪を見るやうである。そして海上からオゾーンに富んだ涼しい空氣が絶えずテントの中に送られて來る。

×

朝日校の臨海生活は二十五日までは毎日午後だけであるが二十六日からは正式に聚落を始めるさうである。

×

子供達と一緒に海から上つて來た櫻井校長が濡れた海水着のまゝでニコ〳〵しながら「やあよく來ましたね、どうです飴湯でも飲みませんか……今年は例年とは少し方法を變へて水泳と聚落を一緒にやることにしました、二十六日からは正式に聚落を始めますが、何しろ參加兒童が多いので一日此の海岸で子供達を自由に面白く遊ばせるといふだけです。父兄達は子供が聚落にゆくやうになつてから身體が丈夫になつたといつて非常に喜んでゐます、いろ〳〵の理由で聚落に參加してゐない兒童もありますがそれは極僅かです……」などと話してゐた。

(寫眞は朝日小學校の聚落場)

平安異香 (56)

葉多默太郎作　中一彌畫

陷穽 (八)

邦貞達の跫音を聞いても、春光は目を開けようとはしなかつた。跫音も屆かないやうな深い絶望の底に沈んでゐたらしい。

「春光、春光」

邦貞が呼ぶと、二度目に顔をあげた春光、夕闇のこめた廊下を見やつて寂しさうな顔をした。

「春光、私だよ、邦貞だ」

「おう、邦貞――」

春光は叫んだ。が、ひどく掠れたやうな嗄れた聲で、叫んだといふよりも呻いたのだつた。

そして、立上つたのだが、格子の所へ來るまでに、二三度もよろめいた。

一日一夜のうちに酷い變りやうだつた。

この一日一夜が春光にはどんなに長いものだつたか――そして、その苦惱がどんなに深刻だつたか――。

「春光、安心して下さい。今夜おぬしは此處を出られる」

邦貞は何時の間にか、格子にかゝつた春光の手を上から握つてゐた。

「さう、有難う」

春光も流石に嬉しさうだつた。地の底から救ひ出された人のやうな微笑を見せてゐた。

「娘はどうなつたらう？――」

「それは未だ分らない。とにかくおぬしを赦免してから、と考へましたので――。私の邸にゐるには違ひないと思ふのだが、今夜おぬしが歸つてから、相談をしませう。何しい私の考へた計畫がこんな氣の毒な結果になつたので、おぬしがどう思つてゐるかといふやうなことも考へて、とにかくおぬしを――」

「さうだらうね。有難う。だが邦貞、わしが假令どんな意地の惡い運命に陥ちようとも、おぬしの友情に疑ひを抱くやうなことは絶對にあるまいよ。今度だツて、おぬしがどうかうといふやうなことは微塵も考へなかつた。だがおぬしの親父とその下に連なる權力の濫用者達とは、恨まないではゐられなかつた。呪ひ……」

「春光、話は歸つてからにしよう。間もなく出されるだらうから少時待つてゐて下さい。いゝですか」

激越な言葉を下役人に聞かせたくないので、邦貞は春光の言葉を遮つた。そして、も一度邦貞の手を固く握つて別れた。

春光は横に伸びてゐる廊下を見ることが出來ないので、格子につかまつたまゝ、邦貞の跫音の消えるまで聽いてゐた。そして藁座蒲團へ還つて、次の跫音を待つた。赦免の呼出しを待つたのだつた。

呼出は長くは待たされなかつた。

「宮部三郎春光、出牢だ」

下役人がカチンと鍵を鳴らせて格子を開けてくれたのは、それから間もなくだつた。

昨日歩いた廊下を逆に歩いて紅彈所に出ると、昨日と同じ判官が待つてゐた。小串九郎範行だ。何か干物のやうなものをギシ／＼噛んでゐる。

火桶を抱きこんで、モグ／＼口を動かせながら横目にチラと春光を見やつて、

「若僧、赦免だ。寛大な別當のお聲がゝりで赦免になつたぞ」

面倒臭さうに云つて、新しい干物を摘んで口へ入れる。

「有難うございます――では、これで立歸つてもいゝのですね」

「何だ、その口の利きやうは！」

怒鳴つておいて、グツと干物を呑み下した判官、口を平掌で撫でながら、

「東山の勸修寺邸へ大事に送るやうにとあるから送つてやる。あの輿に乘るがいゝ」

見ると庭に黒塗りの輿が、一挺垂を揚げて待つてゐる――。

邦貞の親切だらうと春光は思つた。

「ではお送りを願ひませう」

輿に乘ると使廳の小者が二人、

「ようてな」

駈聲で擔ぎあげた。

街はとつぷり暮てゐる。

輿は、米汁を流したやうな夕闇の中を急いで行く。が、一時ばかりも經つたと思ふのに、まだ勸修

映畫と演藝

ユナイト社は獨立を宣言す

米國映畫界を震駭させる映畫會社の大資本集中の傾向は、曾て屢報道した如くで、最近ではワーナーブラザース社がF、N社を自社の資本勢力下に置き、フオツクス社またメトロ、その他を併合し、パラマウント社を加へて三大勢力の鼎立を思はしめたが最近ではそのパラマウントさへワーヤー合流の噂を取沙汰されてゐる程であるが、ユナイテツド、アーチスツ社は曩にワーナーとの合同問題を生じたが之れは實現に至らず今日に及んでゐるもの、商議如何に依つてはいつ何どき如何なる方面へか合流せぬものでもないと觀られてゐるのが僞らざる米國映畫界の現狀であると云へるが、斯かる取沙汰に氣を病んでかユナイト社々長ジヨセフ、エム、スケンク氏は去る六月十二日米國本社に於て開催された世界各國の同社支社の營業部總會席上に於てユナイト社は最初のトオキー製作に於て既に過去十年間に於けるサイレント、ピクチユアに勝る成績を擧げて居り、巷間傳へらるゝ如き合同問題に左右せらるゝことなき樣にされたい旨の獨立方針を聲明したといふ

探偵映畫流行

諸畫界は探偵本の流行を見せてゐるが、映畫界も探偵物が可成り封切される、松竹座、武藏野館の「アリバイ」に次いで電氣館にはハリイ、ハウデニー主演「探偵ハラデン」が封切され、先程も「恐怖の一夜」「疑惑の渦」等が上映されたが、日本映畫も探偵映畫が流行をし、日活では星野辰男原作「妖怪無電」を木村次郎監督が美濃部進、佐久間妙子、津守精一、竹久新、津島ルイ子出演カメラ渡邊孝で撮つてゐる、マキノでは此程川浪良太監督、砂田駒子主演で「拳銃と寶石」を完成した、帝キネは甲賀三郎原作「荒野」を松本英一監督、星野進、望月禮子、松本泰輔、藤間林太郎、濱田格、歌英子出演で撮つてゐるが、近日完成する、いづれも暑中に封切され映畫戰を見せるであらうが各社の成績如何によつて今後一層の探偵映畫が流行するであらう

媚を賣る街

主演者阪東壽之助は既に「十字路」と「夜の裏町」で所謂時代劇らしい臭みから脱した作品を見せてゐるが、この一篇も亦、相當高く評價されてよい作品である。

◆監督脚色は「初登城」の小石榮一であるが、すつかり感觸のちがつた手法を見せてゐる、平凡な筋の運び方をしながら映畫的に構成された手法を見せてゐる、そして觀客と妥協してゐないのが良い、それで且つ難澁な點がない處はこの作品の成功である

◆これは一面脚色の良さで小石監督は相當天分に惠まれた人と見て差支へがないだらう。

◆この一篇が可成り感覺的に感じられるのはカメラから受けるところが多いことは言ふまでもない。

◆たゞどうしても贊成されないのは冗漫な例によつて例の如き立廻りである、この場合が無かつたならばと思はれる、また前半が餘り誇張的なのはテーマに引きづられたとは言へ混亂への接近である。

◆壽之助の演技は純情に生きやうとする若者の惱みを相當に描き出してゐる點を認めねばならない、良き時代劇映畫の一つである。

映畫界東西

太刀山の愛弟子で小結まで昇進した若太刀が日活現代部に入社したので淺岡等が相撲部を組織。

◇

伏見直江が糖尿病のため京都大學病院に入院したが盲腸炎の氣味もある。

◇

東亞で「マネキンガール」といふ諷刺劇を製作する。

浮草娘風俗

好評を博した清水宏監督の「あひる娘」の姉妹篇で蒲田の小品らしい良い味が出てゐる、主演者は筑波雪子で三味線を門附けして旅から旅へ歩く女を中心に小さな一つの世界を描いてゐる、そしてこの作品が何より良いことは鼻につく惡戯けと嫌味のないことゝロケーションの美さである殊に海外に見ると畫面から滲い郷愁さへ感じられる日本物らしい風味が充分に盛られてある

滿洲日報

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

滿洲里方面の露支兩軍 衝突目睫の間に迫る

支那軍塹壕を築いて防備し 赤軍も大部隊集中

【ハルビン廿日發電】本日滿洲里より來哈した邦人の談によれば支那軍は旺んに塹壕を掘り戰備を整へつゝあり食糧車馬の徵發行はれ戰時氣分横溢し、前方には大部隊のロシア軍が集中して居る開戰目睫に迫りつゝあるので市民は戰々兢々として居る、在滿洲里邦人は食糧を準備し萬一の場合に備へその際は領事館に立籠る準備して居る

兵力不足に憤慨し辭意 東部線出動支那軍旅長

【ハルビン廿一日發電】ボクラニチナヤ在留邦人四十名の一部二十日夜九時ハルビンに引揚たが、その談によれば同地方の支那兵力は目下一個旅で增援隊は密山方面に派遣され旅長は兵力不足に憤慨辭意を洩らす等戰意は無い、ロシア飛行機は威嚇飛行をなし演習と稱し發砲して居るが、之はロシア一流の戰略とされて居る、赤白露人は戰鬪開始の際は虐殺されるものと信じ戰々兢々として既に引揚たもの三千餘名である

支那側の國境軍備 出動部隊決定す 東部線へは移動開始

【吉林特電二十一日發】勞農側の態度硬化し國境軍備充實の報東北軍部當局に傳はるや、對露軍隊集中を次の如く行ふことに決定した
滿洲里、海拉爾方面へ黑龍江軍四個旅及び奉天より增援の步兵砲兵各一旅合計五萬、其他鐵甲車、飛行機五臺を以て勞農軍の侵入に備ふ、吉林軍は寧安步兵第廿一旅、ヘルビン第廿六旅と長春の步兵第十團をボクラニチナヤに集中して正面に備ふ、ハルビン長春間の護路軍第七旅の主力を東支東部線に、吉林の第十旅を哈長間に出動せしめて總豫備隊となす、延吉の步兵第十三旅を琿春一帶の國境に、依蘭の第九旅を東北國境一帶に夫々配置して勞農軍の侵入に備ふ、其他奉天より出動の鐵甲車五輛の內三輛をボクラニチナヤに、二輛をハルビンに配置して中間の警戒に服せしむ、吉林軍は東部線駐屯軍隊の一部を國境方面に移動を開始したるも主力部隊及び奉天軍は命令一下出動の準備を整へつゝあり

磨刀石を占領 哈市へ進擊 勞農側の對支作戰

【ハルビン特電二十一日發】勞農側が若し積極的に戰端を開く場合如何なる作戰に出でるかに就き某軍事通の語るところによれば西部國境滿洲里方面は地勢及び國際的關係を考慮し少數の兵力並に飛行機などをもつて示威的行動を行ふに止め、同方面の擾亂策としては寧ろ呼倫貝爾蒙古青年黨を煽動して獨立運動を起さしめ興安嶺の嶮を扼して哈爾賓方面を脅かし北は黑河及び拉哈蘇々の江上に軍艦を出動せしめて背後から支那側勢力の牽制に努め更に東部方面へは專ら主力を注いで一擧磨刀石の要地(牡丹江、穆稜間)を占領哈爾賓へ進む計畫で元來磨刀石までは地勢からいつて寧ろ支那側に有利な狀形にあるが現在の支那側兵力は到底露國の敵でなく一旦露國側が進擊してくれば一とたまりもなく同地までは占領されて了ふだらうといつてゐる

露軍飛行機 盛に示威

【ハルビン特電二十日發】二十日午後四時ボクラニチナヤ電話によれば同地上空に同日朝三臺の飛行機ロシアより飛來し一臺は五百メートルまで降り旋回示威飛行をなし二臺は密山方面に飛去した、露支兩軍は國境に對峙して前日の狀態を持續してゐる

白系コサックが 義勇軍編成着手 武器資金不足に惱む

【長春廿日發電】支那側は白系將卒の募集に着手し先づバクシエフ氏(ザバイカル、コサック代表)に命じ滿洲里附近にある白系コサック軍の組織を依囑し、彼は直に義勇軍の編成に着手した、又ボボフ氏等を中心とせる白系將卒は一兩日前より哈爾賓に於いて募兵を開始し十八日迄に約六百名の應募者があつたと傳へられて居り其他白系に屬する者多數此機を利用して積極的行動に出づべく盛に畫策中であるが武器並に資金の不足に苦んでゐる

ボクラ居住民 半數引揚ぐ

【ハルビン特電二十日發】ボクラニチナヤの居住民は支那人三千露人二千名であるが時局緊張より二十日までに約半數は同地を引揚げたために市中は火の消えた如く支那兵の往來のみ目立つてゐる

國民政府が發表した 對外宣言の全文

【南京二十日發電】國民政府は二十日午前二時露支問題に關する長文の對外宣言を發表した、全文左の如し

千九百十九年より一千九百二十年に亘り露國政府は支那國民及び政府に向つて宣言を發表し我國は博愛平等の精神に依り千九百二十四年露支協定を締結して兩國の友好關係を確立せり、支那政府及び人民は常に

互讓 の精神を以てしロシヤも亦支那に大使館、領事館及び國營商業機關を設置したが、ロシアは赤化宣傳共產黨の破壞手段で支那政府顚覆の陰謀をめぐらし支那の國家社會を破壞する擧に出でた、支那政府は遂に已むを得ず駐支露國官吏の承諾を取消し露國々營機關の營業を停止し禍亂の勃發を防ぐの措置に出でた、彼は我が寬大なるを奇貨とし五月二十七日ハルビン總領事館で第三インターナショナル宣傳大會を開きたること既に

證據 歷然たり而して支那統一の破壞暗殺團組織、東支鐵道の破壞決議を爲せること何れも確證あり、然かも之等の犯人は多く東支鐵道重要職員及び從業員、ロシア職業組合會、商船局、遠東煤油局、遠東國家貿易局の關係者たること亦歷然たる故支那としては已むを得ず必要の範圍に於て適當の處置を講じた、然るに本月十三日の露國通牒は期日を限り提議を爲し之に對し支那が寬容なる態度で事實に基ける

回答 を爲せるに彼は更に事實を揑造せる第二次回答を發したが其の揑造振りは實に驚くに堪へたるものにして、完全に支那を侵略せんとする馬脚を暴露したり、之を要するに今度の東支鐵道問題はロシヤは東支鐵道協定の精神全部を蹂躙し該鐵道を利用して共產主義を宣傳し支那政府の顚覆を圖り東三省の治安を擾亂せんと企てたに原因する、露支協定は東鐵を純粹なる

露支 兩國の商業交通機關とすることを規定し居り共產宣傳に利用するを許してゐない、露國の不法行爲は最早や世界各國周知の事に屬し支那はハルビンロシア總領事館搜索の結果押收せる物件を世界に公示し、其の眞相を明かにして是非曲直を公正なる各國公論の判斷に依り決せんとす、但し支那は和平解決に努力するを惜まざるもの故不戰條約の精神を貫徹し自衞の權利は必ず確保す、然るにロシアは我が

自衞 の權利を犯し和平を破壞した事は全くロシアの責任たるのみならず又之に依り起るべき國際交通破壞の全責任を負ふべきものたることを茲に宣言す

王外交部長も 聲明書發表

【上海特電二十日發】外交部長王正廷氏は本日露支問題に就き左の英文聲明書を發表した

余は北平滯在中七月十二日國民政府は露西亞政府に對し厭意を有せず寧ろ友交的感情を以つてゐる旨を聲明した、しかし我等は支那に於ける共產主義の宣傳に對しては發見次第如何なる犠牲を拂つても之を絕滅すべく決意してゐる、現在のロシア政府の態度は國民政府をして

警戒的 自衞手段をとるべく餘儀なくせしめた、しかし之は我等が平和的解決を斷念したことを示すものと解釋さるべきものではない、東鐵がロシア人によつて、支那政府及各省の社會制度並に秩序に反する共產主義の宣傳の根據地として利用された事は、支那が、電信電話機關に對して採つた手段を正當化するものである、我等が東鐵に於けるロシアの利益を全然除去したと推測するは

絕對に 過りであるロシアに對しても亦他の列國に對しても全く正當な目的を有する在支外國企業が充分尊重されぬだらうと心配するは理由なきことである、支那と外國間の懸案に就て友交的にして滿足なる解決を來ぐるためには、國際法上の一定の原則に從つて常に適當なる外交手續を用ひんとするは國民政府の一定不變の方針である

蔣總司令 軍隊に宣言

【南京二十日發電】國府首席蔣介石氏は二十日午後三時陸海空軍總司令の名において

全國軍隊に告ぐ
西北軍將領に告ぐ

との二通の宣言を發し擧國一致外敵の侮りを防ぎ國家を死守するの決心を以て不平等條約撤廢の目的を達し革命最後の責任を全うし中外に其威信を發揮すべしと激勵した特に西北軍に布告を出したのは

米國のロシヤに對する 和平勸告豫想出來ぬ ―わが外務當局の觀測―

【東京廿日發電】スチムソン國務長官が不戰條約の精神より露支兩國に和平解決を勸告すべしとの報に對し外務當局は左の如き見解を有してゐる

此の事に就ては未だ公電に接してゐないが不戰條約は未だ效力を發生して居らず、殊に米露は國交がないから露國に勸告する手段がない等の事から考へて一寸豫想は出來ぬ、然し若し之れを行ふとしても日本が之れを行ふ場合と異り只友交的立場より平和を勸告するに止まり調停の勢を執るまでには到らぬのではないかとも思はれる、若し日本が起てば調停の勢は素より解決に對して或種の責任さへ感ずる程度のものとなり、この意味に於て日本の態度は非常に愼重を要する譯である

聯盟自身は行動せぬ

【ジュネーブ廿日發電】國際聯盟は今次アメリカ國務卿スチムソン氏が露支兩國間の係爭に關して採つた行爲を歡迎する處あり、その勸告の結果如何を見る迄は聯盟自身は何等の行動を採る事なき模樣である、今次のアメリカの採つた行爲は不戰條約を適用する最初の機會をなすものであつて將來の爲めに重要なる前例を作るに至るであらうと言ふ事が强調せられて居る

メ總領事引揚阻止の眞相 露支會議開會を申込み拒絕され 支那側が撚りを戾さんとの苦策

【ハルビン特電二十日發】支那側がメリニコフ總領事及チルキン東支副理事長に旅券を下附せず、領事をも目下その自宅に監禁しつゝある眞意は露國側が意外にも支那側の豫期に反し斷然たる決意を示し、國境附近に赤衞軍を集中し盛んに示威的軍事行動を起し

開戰を も辭せざる態度に出でてゐるため南京政府は內面すこぶる狼狽の氣味で、十八日張行政長官に對し東支に於ける露側の空氣を出來るだけ緩和せよと嚴命を發して來たので、張長官は直に蔡交渉署長をメリニコフ氏の許に派し、支那側に於ては今回の事件を地方的問題として解決するため東支に露支會議開會の意志あることを申し出たが、メ氏は之に對し「既に國交が斷絕した以上總ての問題に中央政府は移つたものであるから最早

貴意に 應じ難い」と拒絕した、併し支那側ではメ氏を通じ此の際何んとかして、撚りを戾し會議の開催を圖るべく、斯くてメ氏の引揚を阻止してゐるものであらうと見られてゐる

濱氏とロシアとの連絡ありとせらるゝ際深き意味あると

英も對露支 勸告贊成 米佛兩國に通告

【ロンドン廿日發電】英國政府の公報によれば、英國は今次の露支關係緩和の爲め米佛兩國が露支双

七月中旬貿易は 出超に轉ず 前年に比し一旬早し

【東京廿一日發電】七月中旬對外貿易額は八百九十七萬九千圓の出超を示し愈出超に轉換した之を前年に比すれば一旬早く頗る好調を示して居る

輸出	六三、〇八七、〇〇〇
輸入	五四、一〇八、〇〇〇
合計	一一七、一九五、〇〇〇
出超	八、九七九、〇〇〇

にて出超の主なる原因は棉花輸入の減少せると生糸輸出の激增せる爲めで前年同期に比し輸出千二百廿四萬五千圓輸入三十五萬二千圓を夫々增加して居る、一月以降の累計は

輸出	一、一三六、一八二、〇〇〇
輸入	一、四一一、四七四、〇〇〇
合計	二、五四七、六五六、〇〇〇
入超	二七五、二九二、〇〇〇

で前年より三千八百七十萬八千圓の入超增加である

滿洲里占領は 謠言

【哈爾賓特電二十日發】メリニコフ總領事及チルキン東支副理事長の本國引揚げが支那官憲により阻止されると共に、東西國境に於ける露國軍隊は急に積極的軍事行動に出でボクラニチナヤ及滿洲里を占領せりとの謠言が傳はつてゐるが、右は同地の在住各國民が引揚げを開始したための風說で今のところ全く斯くの如き事實なく同市中もなほ一般的には平靜である

萬一の場合は 自衞團組織 哈市居住邦人打合せ

【ハルビン特電二十日發】八木日本總領事は招集した當地邦人機關代表者の時局打合せ會にて左の二項に就き協議するところがあつた

一、萬一の場合は豫てからの計畫通り直ちに自衞團を組織して善處する事
二、奥地からの避難邦人に對して適當なる處置を講ずる事

ボクラ引揚げの 邦人婦女子 ハルビンに到着

【ハルビン特電二十日發】ボクラニチナヤを引揚た日本人女子供十一名廿日夜九時ハルビンに到着した

滿洲里國境の 支那軍防戰準備

【ハルビン特電二十日發】滿洲里國境附近の支那軍隊は目下塹壕を築き防戰準備を整へてゐる

ロシヤ官吏の 電話線を切斷

【ハルビン二十日發電】支那官憲は在哈ロシア官吏及び要人關係の電話線を全部切斷した

哈市市場動搖

【ハルビン特電二十日發】二十日のハルビンの市場は哈大洋の暴落を見越して穀類に乘替んとするもの多きも輸出換算難に出合、斯く時局の直接影響と見るべき品の變動なし、小賣市場は變化なきも卸賣市場は現金賣以外の取引を中止したもの多し輸入も大なる變化はないけれど新規注文に對しては賣方側の時局不安より商談幾分か澁滯の傾向あり

和平解決宣傳の 材料を蒐集 南京政府張氏に電命

【奉天特電二十一日發】張學良氏は東支鐵道問題の解決を專ら中央政府の外交手腕に俟つ可く期待し居ること既報の通りであるが、中央政府また武力解決の對內、對外的に不可能たるを熟知せるが故に宣傳によつて輿論の統一と國際的同情を集むべく腐心し、張學良氏に宛これが材料提供方を電命し來つた、張氏は直に去る十九日歸奉せる王秘書長をして二萬餘字に亘る勞農側の東北四省擾亂の材料左記三項を詳述せる長電を發せしめた

一、本年一月十六日ハルビンよりモスコー宛の張學良暗殺陰謀に關する件
二、本年一月二十三日モスコー發の奉天南京二政府離間陰謀に關する件
三、本年二月二十日モスコー發電東鐵從業員を純然たる赤系のものに更迭せしむるの件

然し事態は其後惡化の惧れあるため今回東鐵回收の殊勳者として蠱に副理事長に拔擢された張國忱氏の左遷を見る珍現象を來すやも知れぬと

ヱ前局長に 各驛で歡呼

【モスコー廿日發電】ハルビンから退去したロシア人の最初の一團は本日當地に到着した、支那側から罷免された前東支鐵道管理局長エムシャノフ氏一行は歸途中にあり各停車場にて非常な歡呼を受けて居る

勞農各地で 市民大會 武器の資金募集

【モスコー二十日發電】ロシア各都市の市民大會は新しき飛行機タンクを造るための資金を募集して居る彼等は「支那の人」に對抗して之をなすのであると言つて居る

特產物を哈市 へ逆送

【ハルビン特電二十日發】東支鐵道東部國境に於て露支開戰の場合目下ボクラニチナヤに停滯中の特產物貨車千八百輛、此價格約千八萬圓が露國軍隊に奪取されるのを懼れ十九日以來陸續ハルビン向け逆送を開始した、たほ浦鹽經由の輸入貨物は十八日玉葱百箱が奇蹟的に到着したのを最後としてそれ以來全然荷杜絕の有樣である

我批准書 華盛頓に到着

【ワシントン十九日發電】不戰條約に關する日本の批准書は本日當地の日本大使館に到着したこれによつて同條約の効力發生を宣言する儀式は何時でも擧げられることゝなつた

米支航空 借款成立 總額は百萬弗

【南京廿一日發電】豫てから中止されて居た中國航空公司とアメリカ航空會社との間に米支航空合同借款成立し十六日調印された旨二十日鐵道部から發表された、借款內容左の如し

一、總額米貨　百萬弗
二、用途　上海漢口南京北平廣東間の航空郵便に使用する飛行機及び材料購入其の他
三、返濟期　民國廿七年七月一日

英露國交恢復 延期

【ロンドン二十日發電】十九日の英國政府閣議では極東問題が議せられた如くであるが、英國の對露國交恢復に對する努力は目下露支の緊張する爲め多分延期せらるゝに至る模樣であると

政友有志代議士會

【東京二十日發電】植民地長官及び特殊會社首腦部更迭問題に關する政友會有志代議士會は二十日午後二時半より本部に開會、廣瀨遊說部長、安藤通信部長以下四十名出席左の如き決議を爲し即刻各植民地長官及び特殊會社首腦部に對し之を傳達した

決議

植民地長官及び特殊會社首腦部は現下露支關係切迫重大なるに鑑み輕率に出所進退を決すべきに非ず時局に善處し國家の重責に任ぜられんことを望む

社會局長官後任

【東京二十日發電】內務省社會局長官の後任は神社局長吉田茂氏に決定二十四日發表の筈である

山本總裁 廿六日離連 香港丸にて

既報の如く山本滿鐵總裁は二十一日午前七時入港のうらる丸で歸連二十二日夜松岡副總裁と共に奉天に向ひ、廿三日午前十時より在奉社員及び奉天以遠撫順安奉線その他奧地在住社員に對して退任挨拶をなし同日十三時四十分發列車にて歸連の途につき同夜二十四、五の兩日滯連し二十六日出帆の香港丸にて愈離連する筈である

關東廳辭令(二十日)

公學堂南京書院　岩間德也
願に依り囑託を解く
金州農業學堂長　岩間德也
願に依り囑託を解く
旅順公學堂長　山口二郎
補公學堂南京書院
補金州農業學堂長
旅順附屬公學堂教諭　山口實
補旅順公學堂長

人事

▲村岡敬四郎氏(奉天大倉組支社長)二十日二十一時半着列車にて來連遼東ホテル投宿

安樂椅子

不景氣な時には金儲けに神經が尖る天津の某洋行は最近與工廠が某氏に拂下げたライター七隻を三萬圓で買受け支那側某商會に相當の高價で賣付たが▲之が輸送のため冒險的にも支那人船頭八十二名を選拔し五隻の小蒸汽で曳航し天津まで輸送することにした▲このライターは長さ二十間巾十二間の鋼船でそれを五隻の小蒸汽で曳航し支那黃海を乘切るといふのだから專門の[illegible]中まで何うなる事かと興味を以て眺めて居る▲之も不景氣の半面を物語るエピソートであり昨今の商業界にはふさはしき冒險的金儲けである

龍野丸と衝突し支那汽船沈沒す
昨日午後山東角における椿事　濃霧に禍されて

第一報

郵船會社所有船龍野丸より廿一日午後大連無電局への入電に依れば同船が大沽より神戸へ向け航行中廿一日午後一時四十分山東角沖合北緯三七度二六半、東經三十二度三半の地點に於て濃霧のため外國汽船と覺しき船名不詳の船と衝突した、龍野丸は損害輕微であつたが相手の船は沈沒した、船員に死傷者ある見込

第二報

午後三時大連無電局へ龍野丸よりの入電によると外國船は支那船「新康」にて上海より天津へ向ふ途中で乘組員七十餘名乘客四十名あり龍野丸よりボートを下して救助につとめつゝあるが、死傷者ある見込大連無電局よりは直に救助船の必要なきや問合せたところ同船より必要なしとの返電があつた

沈沒した新康號　招商局の持船

「新康」は上海招商局所有船にて噸數千五百六十五噸、船長は外國人ハンセン氏であると、龍野丸(七五〇〇噸)は貨物船で船長は荒木孫一氏乘組員七十餘名あり、常に紐育方面へ向つて居たが今回大沽に行つた歸途この奇禍に遇つたものである、急報により郵船大連支店では驚いて色々な救護方法を講じたが本船より必要なしとの返電があつたので一先づ今後情報を待つことゝした

露支紛爭の祟り　避暑外人大減り
榊丸でタツタ十二名來連

露支國交斷絶と共に、上海青島方面から來連する外人の數がパツタリ減少してしまつた例年夏期に入ると共に松花江流域並にハルビン近郊に避暑に來るものが激增し、上海青島定期船は入港毎に六、七十名より多い時は百餘名の外人を運んで來たが、今年は露支問題で幾分出足が鈍り殊に銃火を交へたの報に脅威を感じたものか廿日入港の榊丸には僅に十二名のみで係り水上署員をアツと云はせてゐたなほ歐亞連絡鐵道の一部不通によつて歐洲行の旅客は皆無で榊丸への申込みを取消した向もあつたと語つてゐた

强盜逮捕の二巡査表彰

十九日未明大連常盤町五六人力車趙義方に侵入した强盜宮玉山(二一)および之れを教唆した宋永祥を逮捕せる巡査針木泰雄および同小泉幸一郎の兩氏は二十日午前九時振武館講堂において署員立ち會の上高山署長より金一封を贈與されその功勞を表彰された

滿洲日報社新築現場

清水氏歡迎庭球試合
寫眞は清水氏の試合ぶり

市民小銃射撃會
昨日春日池畔て擧行

大連市民小銃射撃會は廿一日午前八時半より春日池射場で開始されたが、入賞者及びその得點は左の通りであつた

▲特別及一等射手
中村四三點、田切四二點、船倉三七點、伊藤三六點、松田三六點

▲一般射手
安東四二點、羽原三九點、下萬三八點、戸田三七點、村山三七點、高田三七點、岩瀬三六點、淺川三六點、瀬々三五點、島崎三五點

▲學生射手
藤原三八點、福海三四點、星野三二點、山根三一點、桝田三一點、中島三一點、土井二九點、志田二九點、伊藤二九點、湊川二七點

▲青年訓練及未教育射手
畑下三三點、坪井三〇點、橋村二八點、脇山二五點、湯淺二三點、中條二三點、松尾二二點、春山二七點、池田二〇點、伊藤一九點

尚射撃者延人員は會員二百六十二名、學生八十三名、青年訓練未教育者三十九名で午後二時半終了、來月十八日は會員の小銃競射を行ふにつき拳銃射撃は延期すると

本溪湖神社移轉問題
中立團て聲明

本溪湖神社移轉問題は兩派の確執愈々深刻化し同地居住民に極度の不安を與へてゐるが、伊藤愛吉、堀江寅太郎、加藤伊之助外八十名の中立團では十八日附左の如き申合せ事項及交渉妥協案と之に對する交渉經過記錄大要を添へ各方面へ聲明書を發した

▲中立團申合せ事項　拜殿の取毀は交渉纏まるまで見合すべき事を移轉者側に申入るゝこと

▲交渉妥協案　一、無條件にて中立團に一任されたきこと二、神殿拜殿共に現在の儘とし移轉豫定地に遙拜殿を造り並に假神殿(臨時神體の還御を願ふため)を設くること(附、參道の修繕工事)三、神社移轉樣式によれば新築拜殿には「現在の拜殿の材料」をも併用することになり居るも「現在拜殿の材料」は其儘中立團に讓渡されたきこと、中立團は該材料を以て現在の拜殿同一のものを現在位地に築造するの心算　交渉經過記錄略)

天理教中學は認可される模樣
夜間中學こして嚆矢

奈良に本山を有する天理教大連支部にては天理教夜間中學校の開設計畫中で既に關東廳學務課に認可の申請書を提出してゐるので、學務當局では學校設立の目的及經營方面に關し愼重研究中であるが、經營者は假令天理教布教師であるとしても同校生徒に對しては天理教を布教する意味を有さず、全然別個のものとして經營する方針で、倫理の時間に天理教々義に關する一部が含まれるに過ぎない程度であるから多分認可されるであらう、從つて同校が許可された曉は滿洲に於ては夜間中學校としては嚆矢であり且つ年々關東廳で施行する專門學校入學檢定試驗の受驗者が激增する傾向あるに鑑みて正式に中等程度の學科を修得することのできぬ子弟にとつて誠によい福音であり、これによつて普通教育の補助、救濟を受けるものは多からう、大連都市の發展に伴ひ子弟の教化上によい刺戟を齎すに至るであらうとみられてゐる

滿洲玄洋社愈よ解散

支那浪人綠川龍馬の主宰する大連吉野町一五滿洲玄洋社は目下綠川が上京不在のため田中敏雄が留守擔當として采配を振つてゐるが、昨今綠川と關係ありと稱する邦人畑澄夫(三七)並に支那人董振花、李子新、張玉德および張某等出入または寄宿し、且つ田村自身も本月九日滿鐵田邊理事を訪問し金錢の援助を求め高柳滿鐵囑託より解散費と稱し金三百圓を貰ひ受けた事實あり、ソレ等は借錢の支拂及び酒食に費消して了つたので大連署では嚴重戒告の上解散を命ずる處あつたが、既に期する處あるが如く、今回解散し更に今明中に新聞に退散廣告をなし夫々身の振方を講ずる事となり支那人四名は金州に、畑は旅順或ひは奉天に、田村は當地で就職の爲め滯在の事になつたのでこれで大連に殘つてゐた反動團體たる玄洋社も全く解散する事になつた

大阪商大視察團近く來連

大阪商科大學本年度滿鮮支那旅行團は同校教授鈴木周作、同杉武夫兩氏に引率され學生一行十七名で十七日大阪を出發したが、途中朝鮮釜山、京城等を見學の上廿日奉天着、それより撫順、長春、ハルビン等を見學のうへ廿四日廿時三十分大連着遼東ホテルに投宿、旅大各所見學のうへ廿七日大連發天潮丸にて天津に向け出發の豫定だ

難波新地美人撫順に潜伏

【撫順】本籍佐賀縣小城郡東多久村字別府三八三〇、大阪市南區難波新地三番町井上キク方抱へ藝名〆奴こと森永ハツ(二三)は、三年八月六日前借二千五百圓で前記井上方に抱へられたが三ケ月後の同年十二月十八日情夫、大阪市東成區今福町鹽田泰市と諜し合せ朝鮮に高飛し一時新義州旭町一番地に潜伏してゐたが、六月二十六日撫順に流れ來り目下市内の某處かにかくれてゐる形跡ありと大阪より藤田某外二名の男が二十日午前撫順署に出頭寫眞を示して搜索願を出した、流石は難波新地で鳴らしただけあり撫順などではならぶ者なき美人である

水產會の貸下船舶
問題はない

今回の水產界各機關の事件發生で旅順に於ける水產會から民間漁業者に貸下てゐる發動機船は如何になるであらうかと一般に杞憂されてゐるが、若し事實其間に不正のものがあればイザ知らずさうでない場合は別に問題とするに足らぬので從來の儘貸下げは繼續されるものと見られてゐる、因に現在水產會から貸下げを受けてゐる漁業者と其の隻數は左の如くである

木野村二、大平二、高崎二、加藤一、秋月一、守山一の九隻

甥殺しの毒藥
砒素と判明

昨夕刊所報—市內榮町一の七〇苦力韓行公(二〇)が義姪と戀に狂つて甥の毒殺に用ひた食ひ殘りの煎餅は衞生試驗場で分析の結果、右煎餅の中に混入した澳藥「紅房」は砒素と判明、また廿日毒殺された甥韓行公の死體解剖によつて大體砒素を食したものと判明したが更に確めるため內臟液を鑑り試驗すると

運轉手試驗成績

關東廳で六月施行した自動車運轉手の試驗成績の結果によると甲種廿八名中十九名、乙種二百卅五名中百名の合格者で十八日各署管內に關東廳から通牒を發した

一六A—二　關大慘敗す
六本の三壘打が出た
十二日對滿倶二回戰

關大對滿倶第二回野球戰は二十日午後四時二十分より中央公園滿倶球場にて球審安藤(弟)壘審濱田安藤(兄)で關大先攻にて開始、十六A對二で滿倶大勝す

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
關大 敵失	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3
關大 安打	0	1	0	2	1	1	0	0	0	5
關大 得點	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
滿倶 得點	0	0	1	0	1	6	4	4		16
滿倶 失策	1	0	1	0	2	2	4	4		14
滿倶 安打	0	0	1	0	0	5	3	1		10

經過

▲第一回　關大三者凡退△滿倶二者三振後吉野中堅右の安打に出で二盜せしが、片岡三振(兩軍零)

▲第二回　關大坂井中飛失に二壘に達し本山投手足下を拔く安打に生還、出島のバンド投直となり本田と併殺、小田四球大橋遊飛に終る△滿倶三者三振(關一滿零)

▲第三回　關大三者凡退△滿倶宗正遊匍暴投に生き、代走綠川定田の犧打に進壘、長澤の二匍間安打に生還、長澤一盜後援なし(關零滿一)

▲第四回　關大櫻井遊匍敵失安打坂井中飛後、本田の二越テキサスに走者一二壘に據り出島の二匍に進壘せしのみ△滿倶二者三振本多の投球益々冴ゆ(兩軍零)

▲第五回　關大二死後豐田右翼線に三壘打せしのみ△滿倶綠川三振、宗正投兩安打に出で二盜、定田三振後長澤左翼線に痛烈な二壘打して宗正を迎ふ永澤三匍(關零滿一)

▲第六回　關大櫻井中飛、坂井中越三壘打し本山の二匍に得點△滿倶吉野三匍失に出で片岡の右翼二壘打に生還、兒玉の遊匍一失に片岡生還、兒玉二進濱崎の死後綠川の二匍一失に兒玉三進(この時櫻井飛田と更代)綠川二盜宗正の一匍野手好投せしも捕手落して兒玉得點、綠川三進し宗正二盜、長澤の二越安打に二者還り、長澤三盜すれば捕手暴投して生還本出島と更代、吉野死球、片岡の三匍に漸く止む(關一滿五)

▲第七回　關大小出二匍失に出でしのみ△滿倶兒玉の三壘打濱崎の單打、宗正の二匍失、長澤の安打左翼後逸本壘打等に更に四點を增す(關零滿四)

▲第八回　關大(濱崎、小松に代り濱崎右翼となる)川村飛田四球本田三振の時飛田捕手牽制球に併殺△滿倶濱崎の二匍安打、宗正の右翼線三壘打と定田の二匍失、長澤の三壘打、吉野の單打等にまたまた四點を加ふ(關零滿四)

▲第九回　關大一死後小出三匍暴投に二進し大橋の遊匍に送られしのみ時に同六時三十分

關大

	選手	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	失策
4	豐田	4	0	1	0	0	1	0	2
2	川村	3	0	0	0	0	0	1	2
3	櫻井	3	0	1	0	0	0	0	2
3	飛田	0	0	0	0	0	0	1	0
9	坂井	4	2	1	0	0	0	0	0
1	本田	4	0	2	0	0	1	0	0
8	出島	4	0	0	0	0	0	0	0
7	小田	3	0	0	0	0	0	1	1
6	大橋	4	0	0	0	0	0	0	1
5	小寺	4	0	0	0	0	0	0	2
	計	33	2	5	0	0	2	3	10

滿倶

	選手	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	失策
6	長澤	6	3	5	0	3	1	0	0
4	永澤	5	0	1	0	0	1	1	1
5	吉野	5	1	2	0	1	0	1	1
2	片岡	5	1	1	0	0	2	[illegible]	[illegible]
9	兒玉	5	2	1	0	0	3	[illegible]	[illegible]
19	濱崎	5	2	2	0	0	1	[illegible]	[illegible]
7	綠川	5	1	0	0	1	2	[illegible]	[illegible]
8	宗正	5	5	2	0	3	0	[illegible]	[illegible]
3	定田	4	1	0	1	0	2	[illegible]	[illegible]
1	小松	0	0	0	0	0	0	[illegible]	[illegible]
	計	45	16	14	1	8	12	3	3

審判　安藤弟(球)安藤兄、濱田

併殺數　片岡—定田、濱崎—定田

殘壘數　滿倶九、關大五

三壘打　豐田一、坂井一、長澤一、片岡一、兒玉一、宗正一

二壘打　長澤一

スタンドから

六回裏吉野三匍失し後片岡二ストライク後鋭く右前に安打し其は不規則バウンドをして幸ひにも三壘となる、兒玉の遊匍一壘せつて生かし二點を與えた、今日の試合はこれで終つたのでそれから後は御添物である▲本田は餘りに强引に投げすぎ息を拔かず三振策に精一杯に投げ通し六回迄に十一の三振を取つた▲もつと力を貯えて投る可きであつたかも知れないが、彼としてはそうして背水の陣を布くより他に方法がなかつたのであらう、要するに昨日の記者の評をより明かに今日は裏書してくれたゞけである▲四回櫻井が無死一壘に生きたとき坂井は正攻法にバンドすべきでなかつたらうか、六回關大の混亂は餘りに慘めであつた▲滿倶はスコアーの上では大勝をしたけれど今日の戰ひは決して意張れないと思ふ、六回迄は完全に押へられてゐた、左打者は左投手に弱いと云ふ事は確に事實であるらしい、今日の滿倶の殊勳者はなんと言つても長澤である、本田は確に名投手だ

滿洲豫選會參加チーム
廿三日迄に大連着
靑中と大商、實業球場て練習　大會氣分愈よ漲る

來る二十四日より四日間擧行される全國中等學校優勝野球大會滿洲豫選會に出場すべき安東中學、奉天中學野球部は二十二日朝、撫順中學野球部は二十三日朝大連驛着、信濃町富士屋旅館、東旅館にそれぞれ滯宿する、二十日海路着連した青島中學は二十日は打揃つて關大滿倶戰を見物したが二十一日午前九時過ぎから實業球場で初めての練習を行ひ、また同日午後一時から大連商業も同球場で練習をなすべく、大會氣分はいよいよ濃厚となつてきた

けふのラヂオ

昭和四年七月廿二日(月曜日)

自前十一時　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後〇時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分　相場(錢鈔、株式、各地相場)ニュース
自午後三時五十分　野球連絡放送(實業對滿大第一回戰)
自午後七時三十分
一、ニュース
二、露語講座　第十三課　大連語學校グロースマン
三、淸元　助六(愛喜會)淨瑠璃西村二三男、三味線(岩崎席)喜久勇、同(竹濱席)才石
四、萬歳　福樂キートン秀春
五、三曲　玉の臺　尺八小笠原米山、三味線福永大勾當、箏森川とし子
六、支那唱　柔姜女　唱馬筱翠、師付王振泉
七、料理獻立
八、天氣豫報

滿日地方版

奉天

前人氣盛んな東京大相撲 二十三日から三日間

東京大相撲常の花一行は愈廿三日朝長春より來奉し同日から二日間滿鐵グラウンドに於て興行するが本年は土木協會のお好みを始め森洋行の懸賞取組相撲などで一層人氣を唆つてゐるその取組等左の如し

初日の取組

(常の花 山錦)(常陸岩 大の里)(若瀬山 信夫山)(玉錦 新海)(天龍 …)(常陸島 若常陸)(武藏山 和歌島)(高の花 大ノ島)(出羽嶽 …)(日光山 外ケ濱)(綾櫻 駒の里)(栃の森 常盤野)

二日目取組

東方 西方
吉の石 大邱山
駒錦 大鶴
秋田岳 晃洲山
倭岩 能登の海
工藤 千々岩
武の里 出羽の花

森洋行のお好み相撲取組と懸賞左の如し

初日取組

東方 西方
石山 諏訪錦
綾若 羽後響
大和錦 常昇
番神山 肥州山

規定

一、勝負は二番勝負とし一回の勝を一點とす東西兩點なれば抽籤にて力士を定め勝負を定む
二、投票紙は御隨意紙片に勝負と双方の得點との豫想を御記入下さい
三、投票紙は當日入場の際入口の係員に御渡し下さい
四、勝負終了後土俵上にて發表いたします
五、當選者には次の賞品を進呈します但し多數に上る時は十名限り抽籤致します
一等一名白米一俵、二等一名復興債券一枚、三等一名目覺時計一個、四等より十等まで各一名宛金屬一輪差一個宛
六、賞品は發表と同時にお渡し致します

線路を枕に邦人自殺を企つ 危いところで助る

十九日七時五十六分新臺子を發した上り營口行第廿四號旅客列車が新臺子を距る二哩の地點に差掛つた際約五六百米突前方に人らしい姿が線路上にあるを機關士が發見し、盛に警笛を鳴らしたが更に動く模樣なく約百米突ばかりに接近した時それが人間であることが判つたので、機關士は急停車を行ひ線路上に横たはつてゐるその人間と約一尺離れて停車し危ふく轢死を免れた、その人間は思ひがけない邦人であるため直に同列車に乘車せしめ奉天に送り目下奉天署で保護を加へてゐるが、彼は自稱東京市神田區小柳町二九毛織物商鈴木重吉(二)事松本銀次郎と稱し本月五日主人の金二百五十圓を拐帶し一攫千金を夢見て渡滿を志し十日來奉春日旅館に投宿し折柄開催された奉天の競馬に手を出し全部とられて無一文となり、前途を悲觀し何思ふともなく十八日午前十時徒歩にて滿鐵線傳ひに鐵嶺に向ふためその夜は一先づ虎石臺に泊り更に北行を試みたが、十八日來食物を採らず空腹を覺え益々前途を悲觀し遂にレールを枕に自殺を企てた事が判つた、奉天署では神田署にその身元を照會中である

教專大勝 東京高師との陸上競技

去る十一日東京、廣島兩高師と陸上競技を行ふため必勝を期して上京した滿洲教專陸上部選手は十九日東京高師に於て對抗競技を行ひ白熱戰を演じた結果五四、五對四〇、五で教專が大勝せる旨二十日同校に入電があつた、本年は同校の最初の試みとして今春來岡部平太氏の指導を受け猛練習を續けてゐたものであるが出發に際し槍で滿洲記錄を保持し砲丸、圓盤投等に活躍してゐる河野選手が病氣のため出發を躊躇した程であつたが選手はそれに一層自覺し文字通り必勝を期して遠征の途についたのであつた、猶廣島高師との試合は廿五日同校で擧行されるが更に好成績を擧ぐべく大意氣込みであると

御大典記念章 本日から傳達

奉天における御大典記念章は愈廿二日から奉天署に於て傳達されることゝなつたが之を受けるものはなるべく午前中に出頭して貰ひたいと

拓大視察團

拓殖大學學生鮮滿視察團一行十五名は廿二日朝小林教授に引率され來奉し、同日は撫順の視察をなし歸奉して兵營に投宿二十三日は奉天見學をなし同夜は在奉同窓生で洞庭春において盛大なる歡迎宴を催すと

人事

▲東町少將 十九日歸公
▲板垣關東軍參謀 十九日夜歸旅
▲都甲ヶ雄氏 十九日熊岳城へ
▲秦少將 二十日朝歸奉
▲ライト氏(米國記者) 十九日過奉哈爾賓へ

長春

邦人毆打事件は案外速に解決か 支那側その非を悟る

不碎滿鐵道附屬地に於ける邦人毆打事件に關しては支那側は最初誠意を示さぬので極度に日本側の反感を買ひ嚴重抗議をつきつけたがその後事情の判明すると共に支那側當局もその輕卒を悟り直に調査に着手する一方重大被害者池田精四郎を見舞ひ事實を糊塗する如きこと無きを披瀝したので、日本側の感情は大いに緩和されたが殘された問題は被害者池田が事件當時腕時計を奪はれたものか或は紛失したものか及び暴行兵數について相違あるのみで、之等が解決すれば支那側は日本側の要求たる賠償、陳謝、將來の保證に應ずる意志を表明したから案外速かに解決するらしい、尚事件の因を爲した陳の負傷を過大に信じその子が同僚の助力を得て復仇せんとしたものであることは日本當局者の心境に大いに影響したものらしい

商議改造の協議 ◇…第三回實行委員會

長春商工會議所改造に關する第三回實行委員會は十八日午後一時半から地方事務所會議室に於て開催出席者は前日同樣、直に議員及役員選擧規則の審議に入り久末氏委員長となつて討議に入る

一、商工業組合たる會員から各一名づゝ議員を選出するの件に關しては例に依つて議論百出草案には重要六組合を指定したが反對論有力にて結局組合の名を廢し同一業者の名目を用ひ同一業者から各一名の議員を出すことゝなり、業別は左の六種とした

綿糸布商、木材商、輸入商、銀行及信託業、工業、穀類商

引續き會費徵收規程の審議を爲し原案通り地方事務所公費の二割五分を標準とし十八等級に分けた、附屬地外の居住者に對しては居留民會費を參酌して審査委員が決定することゝなつた

支那側は大狼狽 中山氏歸來談

北滿方面視察中圖らずも今回の國交斷絶に遭遇した滿鐵情報課員中山昭夫氏は十九日來長したが、氏は語る

黑河から哈爾賓に歸つて始めて國交斷絶を知つた、今回の露支戰爭については、最初支那では大分强がりを言つて呂理事長の如きもロシアは戰ふまいと稱してゐた程であるが、十八日の國交斷絶で大狼狽をしてゐたやうだ、ロシアは政府としては果して戰かふ意志があるかどうか疑問だが都會勞働者が非常に激昂してゐるらしいのでたゞでは納まるまいと

人事

▲出上警部(長春警察署司法主任) 時局視察の爲め十九日哈爾賓出張
▲土肥顗氏(滿鐵地事所長) 同上
▲デーキー氏(元東鐵經濟調査局長) 家族同伴十七日來長、ヤマトホテル滯在

飮食店の臨檢

長春警察署は赤痢、腸チブス等惡疫流行に鑑みて十九日午前九時から正午まで一齊に市内飮食店の臨檢を行つた

安東

夏休みを利用し實務を實習 大和校高等科兒童が

大和小學校高等科兒童の夏期實習は手島校長の熱心に動かされ父兄も及び各銀行會社商店等の贊成を得二十二日夏期休暇直後より開始の運びに至つたが其の實習生の割當は左の如くになつた

△採木公司(三名)主として六道溝貯木所に於て材木の計算、檢印實習、木材種類、價格等につき研究す
△無限公司(五名)木工部に於て家具製作圖の研究をなす
△國際運輸支店(二名)運送の實際事務の分擔の研究
△鴨綠江製紙(三名)製紙の順序、荷造發送等の研究
△機關區(一名)教育主任より金工機關につき指導を受く
△商業會(二名)實物についての商事要項の研究
△電氣會社(三名)檢針の方法、發電所見學、外線の實習、電氣消費量料金につき研究
△消費組合(四名)算盤、傳票、販賣、倉庫等の實習
△郵便局(六名)郵便物の發送、分配、電報配達、電話、電信等の實習
△瓦斯會社(五名)瓦斯の製法、其の行程、瓦斯消費料金の計算
△大山菓子店(四名)菓子製造の實習
△大森鐵工所(五名)鐵工につき實習
△永江雜貨店(二名)商品の仕入法實買、店飾、商品の整理等實習
△富屋洋行(二名)支那街にあるを以て中國人との取引狀況實習
△地方事務所土木建築(三名)青寫眞建築材料等につき研究
△用度支庫(三名)物品の配給其の他につき研究

男子計六十四名で女子實習生九名希望者があるが實習個所は未だ未定で決定の上は夫々配置するが休暇中は校長並に職員が常に見廻りをなし好成績を擧るに努める筈

陳情經過報告

目下新義州の預金問題を提げて東上中の加藤商議會頭より十九日の如き入電があつた

渡邊、多田氏等と共に鐵道審米の二大既定計畫費削減防止の陳情に前日來濱口總理各閣僚大臣を往訪又昭和製鋼所問題は拓務大臣、次官、山本總裁、牧山民政黨總務其他要路に最善を盡しつゝあり

機關銃隊檢閱

守備隊安東第四中隊將校兵卒廿五名は二十日連山關大隊に於て重機關銃操縱法の檢閱を受くる由

奧田大佐入鮮

奧田德三郎大佐(陸軍省監査課長)は十九日安東守備隊憲兵隊等を訪問同夜朝鮮へ向つた

醫大診療團 安東縣に入る

滿洲醫大林田助教授以下の本夏診療團は已報の如く先般蒙古入りを禁止されたので止むなく巡路を變更、安東線以西の各部落を巡療十九日大孤山に出でたが廿日安東縣に入つた

米學生視察團

米國アブトンローズ學生觀光團一行百十名は京城を出發二十二日朝安東を通過した

式村氏へ見舞

式村茂氏の病狀に就いて其後何等の消息なきも重態のまゝに居るものらしく安東商工會議所は十九日會頭高橋貞二氏の名を以て次の如き見舞電を發した

御病態御重態の由憂慮に堪えず此上ながら充分の御看護を冀ひ遙に一同御快癒を祈る

大相撲勝負

安東縣に於ける大相撲第二日の十九日は幸ひに雨をまぬかれて觀衆多く出良之助や都錦盛の飛入中所望の五人抜き素人飛入や初切などもあつて賑合つたが中入後の勝負左の通り

勝	負
綾櫻	藤の里
出羽ケ嶽	大ノ島
常陸龍	常盤野
天龍山	若常陸
武藏山	新海
和歌島	玉錦
信夫山	若葉山
常陸岩	山錦
常ノ花	大ノ里

支人スリ御用

山東省武定府德平縣窃盜前科二犯馬鴻武(二七)は十八日午後三時頃安東縣市場通九丁目泰錢莊前に於て鮮人李雲基の懷中より財布を掏摸し逃走したが十九日安東署に揚られた同人は本年六月出獄以來今日迄に同縣公所を徘徊し推者にまぎれて二十數件の掏摸を働いてゐると

に依る奉天驛長場の鐵道敷去問題の報告等がある筈

金州

金普貔の庭球試合

本社金州、瓦房店、貔子窩の三支局主催にかゝる金州、普蘭店、貔子窩三箇所の庭球リーグ戰は來る二十八日迄餘す處一週間となつたので各處共練習の度愈猛烈を加へ必勝の意氣物凄く當日の白熱戰を思はせて居るが目下の處普蘭店組が優勢なるも一方金州、貔子窩組も一粒選りの猛者を揃へて陣容を整へ居れば、得點に依る試合經過は全く五里霧中にして何れの手に優勝旗が歸するか興味を以て見られて居る

人事

▲東京商科大學生三十名 觀察の爲め十九日來去
▲滿鐵本社記者團一行七名 同上
▲慶應大學生十名 同上

教員講習會

當管內普通學堂教員講習會は來る二十九日より八月一日迄四日間公學堂南金書院内に於て開催することになつたが講師は同教諭小池琴氏外支那人教員一名である

夏期講習出席者

內地に於ける夏季講習會出席者は當地では公學堂南金書院教諭鶴見謙氏と決定

撫順

子供水泳プール 廿一日から開場 晝間斷水の必要無し

久しく晝間斷水の爲め市民は困憊の極にあつたが工務事務所の晝夜兼行の努力で大官屯工業用水池に急設中であつた一分間揚水能力百五十立方尺のポンプも完全に出來上つたので飮料水貯水池よりは工業用水を送る必要が全くなくなつたので十九日以後は晝間斷水の必要なくなり各住民は大喜びである今後は夜間二、四時間の斷水でこの夏は押通せる豫定であると水道係は語つてゐた前記の狀態で久しく河童連の待ち焦れてゐた子供プールも二十一日の日曜から愈開場することに決定、暑休のみは行き處のない小河童連は狂喜してゐる因に大人用プールは何しろ三千噸位の水が要るのと一度注水して周圍を掃除する必要ある爲來る二十八日の日曜頃プール開きをする豫定である

青聯幹事會

二十二日午後七時より實業會館に於て青年聯盟撫順支部幹事會を開催する當日は來る九月二十二、三兩日奉天に開催される第二回青年議會の提案審議及び同幹事會調査に就き協議をする

池田公雄氏招待

常民政支署長事務取扱池田公雄氏は故母堂初盆に付き二十日金州在住者有志を官邸に招き茶話會を催し一夕の懇談を爲した

滿電庭球挑戰

大連滿電本社より庭球挑戰に依り當地新市街組は二十一日常盤橋コートに於て一戰を試みた

劍道部の對抗試合 けふ警察道場で

オール撫順劍道部は目下來撫中の關西大學劍道部を迎へ二十二日午前三時より警察道場に於て白熱戰を演ずると一行は三段二名、二段二名、初段一名なる新進の猛者揃ひであるに對し撫軍は藤川、飯塚、神保、早川、中島等の劍豪あり今日の試合は蓋し壯觀を呈するであらうと

爲替貯金取扱時間

夏時に於ける撫順郵便局の貯金爲替取扱時間左の如し

七月二十一日自午前八時至八月三十一日正午

京城

總督府階上から飛下り自殺 外國事情係の囑託が

十九日午後二時十分本府總務課外國事情係今田定雄(三八)氏は突如として總督府大ホールの四階廊下窓口から飛降り身體各部の關節を折り頭を石に打ちつけ全身に打撲傷を負ふたので、直に醫專附屬醫院に運び應急手當を施したが腦震盪が致命傷となつて間もなく絶命した、原因は痼疾の神經衰弱が最近の酷暑の爲急激な發作を伴ふたものであるらしい、氏は東京藏前高等工業學校卒業非常に英語に熟達し昨年五月頃から總督府囑託として現在に及び主として英文翻譯に從事してゐた、妻子兩名は東京府下南千住に在留し氏は單身赴任して府內南山町に下宿生活をしてゐたものである

緊縮方針の除外要望 商議の協議會

十九日午後二時より役員會、同午後二時より評議員會を開催し、西崎副會頭議長の下に政府の緊縮方針に對し朝鮮關係事業の緩和除外方要望に關する廿二日の臨時全鮮商議聯合會に對する京城商議の態度及び出席者決定につき協議の結果左の如く決議午後二時半散會した

一、政府の緊縮方針は贊成なるも文化の遲れた朝鮮に對しては產業開發の障害を來さざる程度に緩和を要望すること
一、出席者は副會頭西崎源太郎、工業部長陣內茂吉

尚同會後東京に於て奔走中の渡邊會頭に對し評議員會より慰藉激勵の打電を發した

二人組强盜

十九日午前三時頃揚州郡內面花槐里七七飮食店業東方にいづれも身長五尺五六寸麥藁帽に勞働服の壯漢の二人組强盜が覆面して押入り逃ぐる主人を追つて小刀で右腕に切り付け一物をも得ずして未明の山道を京城方面へ向け逃走した揚州署では目下犯人嚴探中

愛慾の窓 (46)

戸川貞雄作 淺枝次朗畫

金 (六)

死刑囚の遺兒の龍吉を、美知子の父仁科巖が引取つて、自分の家庭の一員とした事實はすでに書いたとほりであるが、その後教誨師や牧師や英語の教師を職業として、美知子の父は一家の生計を立ててゐたので、ミツション・スクールである聖愛女學校とも關係がつき、やがてそこの英語の主任教諭におちつくこととなつた。で、自然美知子もその女學校に入學し何事も起りさへしなければ、彼女も來年は卒業出來る筈だつたのだところが、それまでにも絶えず美知子の兩親の心勞の因となつてゐた不良兒龍吉は、とうとう新聞の社會面を賑はすやうな事件の渦中に名を晒した。それは近頃頻々として行はれる萬引や掻つ攫ひや脅迫が、牛込の山ノ手に巣喰ふてゐる不良少年團隼團の仕事と判明したので、かねて周到な手筈を定めてゐた神樂阪署が、一齊に檢擧してみると――十八歳の少年仁科龍吉が首魁であるといふ事實が明かになつた。その上首魁の龍吉は、一ツぱしの義賊氣取で、署員を前に氣焰を擧げたりしたところへ、仲間のうちにはアナ系のルンペン・ソシヤリストの一團も加はつてゐた事實などが判明したので警察では少し大袈裟に騷ぎ立てたのである。從つて新聞は更に潤色の筆を揮つて報道するといつた有樣で、龍吉の家庭仁科家の內部まで世間の非難の前に晒されるに至つたのだ。牧師上りの教育家で

美知子の父の方でも、いさぎよく身を退くつもりではゐたのだけれども、頑で、淸廉で、彼には生活の上で餘裕がなかつた。母親はもう長い年月患ひどほしのヒステリイで、その上、龍吉の惡事の尻拭のために、一體今日までに何れくらゐの金を費つたことであらう！大分不義理な負債も方々にたまつてゐた。

家庭生活の暗い陰翳といふものを知らず、貧しくとも心はゆたかに、明るく暮して來た美知子は、次々にベールを剝がしてゆくやうに見えて來た我家の醜さを前に、殊に龍吉の事件が表立つて來た時を機會に、自分の生活は自分で切り拓いてゆかねばならぬと決心した。學校によつて代表される世間といふものが、何んな眼をして自分を見送つてゐようとも、何んなに意地惡く後指をさゝれようとも、彼

感を擱つた事實も否めない。そこへもつて來て、例へば學校の經營方面の事柄に對しても、幹部としての仁科巖は、あくまでも嚴格で、融通が利かなくて――かつて社會的に惡い風評のある或る富豪が、聖愛女學校で行はれる彌撒に千圓といふ額の金を寄進しようとした時の如き、頑固に反對を唱へてはねつけてしまつたことなどもあつた。老獪な古河老校長とは、事毎に意見が合はず、感情的にも疎隔を來しがちな仲だつたから、校長一派は龍吉の事件を楯に、美知子の父を學校の名譽のために、退職せしめた。もとより

突きすゝまう！と雄々しくも壯圖を決めたのである。折柄、幸ひに小森商事で女事務員を採用優遇するといふ廣告を見出したのですゝんで應募したのであつた。

「……さういふわけだつたのですか、いや、お察しいたしますよ、すると」

と、美知子の物語るのを聞き終つた久彦は、エア・シップの灰を落しながら

「……あなたが小森商事をこの際お退きになることは、一寸考へものぢやアありませんか何もあなたから身を退く理由はないんだし」

と、力をつけるやうにいふ。

「……でも、わたし、怖いんです！」

美知子は少女らしく首を振つて云つた。

「……はゝ、何處へ行つても、恐ろしいことだらけですよ！女が社會へ出て働いて生きて行かうとするのは、並大抵なことぢやありませんよ」

久彦はしんみりとさう云つて腕を組んだ。

滿日文藝

滿日柳壇 『扇風機』 高橋月南選

扇風機五色テープの波を立て　大連　木の葉
扇風機少しはなれてい ゝ氣持　大連　無六
退け後を獨占の風給仕入れ
扇風機あつて一等高い部屋　大連　素寝坊
扇風機未だ捨てがたい避暑歸り
扇風機お世辭の中でよく廻り　大連　渓蹊
風鈴にまかせ扇風機は休み
扇風機中にはさんで見舞客　奉天　李堂
あり餘る方へ扇風機は動き　旅順　柳月
扇風機社長胸毛まで吹かせ
宿直は課長氣取で吹かせて居　遼陽　登美坊
電氣屋の窓色テープ吹き流し
イヤ／＼の型扇風機ぬるい風　旅順　ソ六
扇風機床や器用に使ひ分け　大連　愛申
客のない座敷小僧の扇風機
電扇をとめて結び立て汗を拭き　金州　渓月
國の母電扇の音危ながり　大連　喜良久
電扇の風に晩酌つけ直し
肝腎の話電扇の風にそれ　奉天　迪樂
扇風機旦那一人へ無駄なやう　大連　水母
お隣は儲けたらしい扇風機
扇風機あるかとブルの子は威張り　旅順　天坊
モーターが鳴り電扇邪魔になり　撫順　卓坊
扇風機近く寄つてる汗の顏　大連　久代
扇風機親子五人の家に過ぎ　旅順　辰雄
ビールより空きに馳走の扇風機　旅順　蛋水
扇風機決めかねてたお世辭いひ　四平街　淡翠